

目次

1. プレゼントボックスのひな形を開く.....	2
2. プレゼントボックスのひな形を USB メモリーに保存する.....	5
3. 表示倍率を変更する.....	10
4. 画像を挿入する.....	12
5. 文字列の折り返しを設定する.....	16
6. 画像の大きさを変更する.....	19
7. 画像を移動する.....	22
8. 画像の色を変更する.....	24
9. ワードアートを挿入する.....	26
10. ワードアートを移動する.....	31
11. 裏ボタン部分の色を変更する.....	33
12. プレゼントボックスの枠線を削除する.....	37
13. PDF 形式で保存する.....	39
●プレゼントボックスの注文について.....	44
14. プレゼントボックスを折る.....	45
●A3サイズのプレゼントボックスの作り方.....	47

プレゼントボックスを作ってみよう！



ウメさん「先生。今度、孫にちょっとしたモノだけどプレゼントしようと思うの♪ただ、そのまま渡すのは味気ないし、パソコンを使って何か良い事はできないかしら？」

くじら先生「お孫さんへプレゼントですか。喜んでもらえますね。手作りのプレゼントボックスに入れて渡すのはいかがでしょう？」

ウメさん「パソコンでプレゼントボックスを？ 難しそうだわね。」

くじら先生「大丈夫ですよ。ひな形を用意していますので、イラストや写真を入れるだけで簡単にできますよ！」

ウメさん「わかったわ。物は試してやってみようかしら。」

くじら先生「はい。では、お孫さんへのプレゼントに花を添えるプレゼントボックスを作りましょう！」

【完成例】

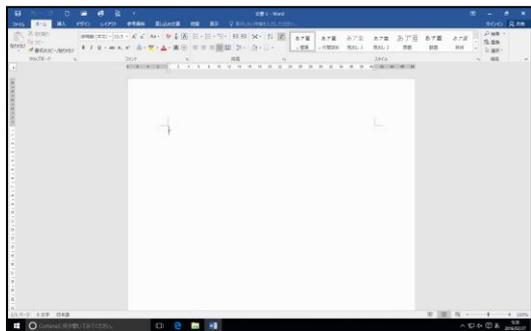


1. プレゼントボックスのひな形を開く

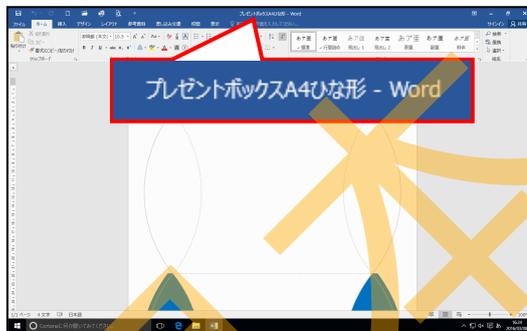
プレゼントボックスを作成するために、まずはプレゼントボックスのひな形をドキュメントから開きましょう。

◆ドキュメントからプレゼントボックスのひな形を開く方法をマスターしましょう。

操作前



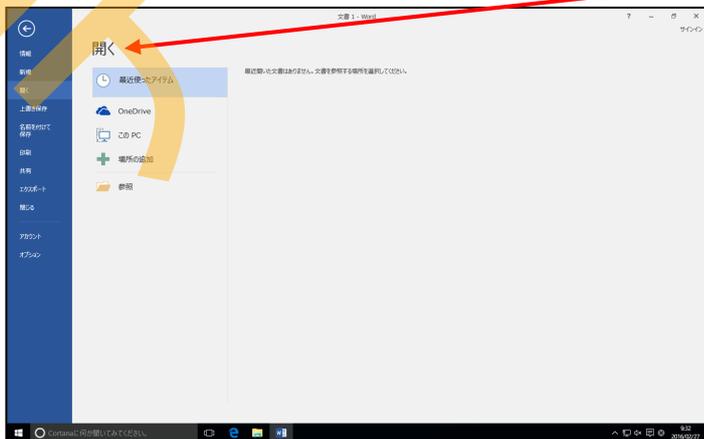
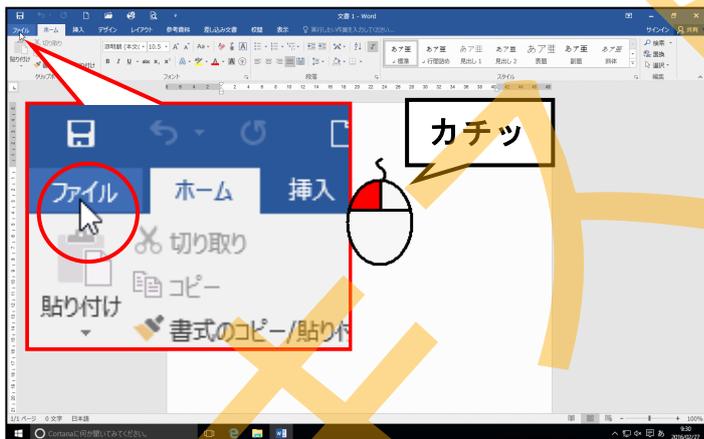
操作後



注意!

操作は下からです!

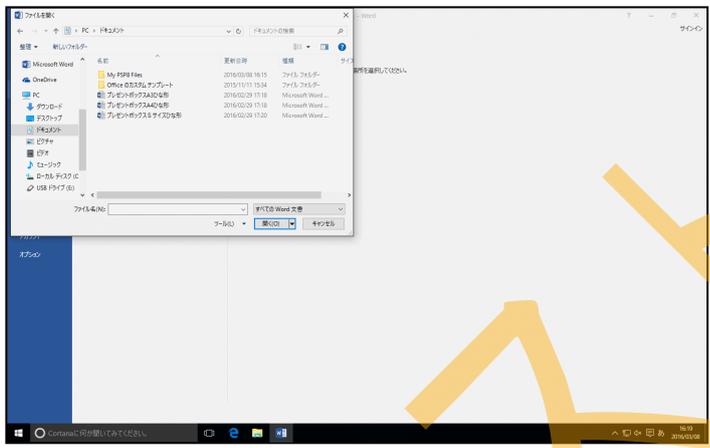
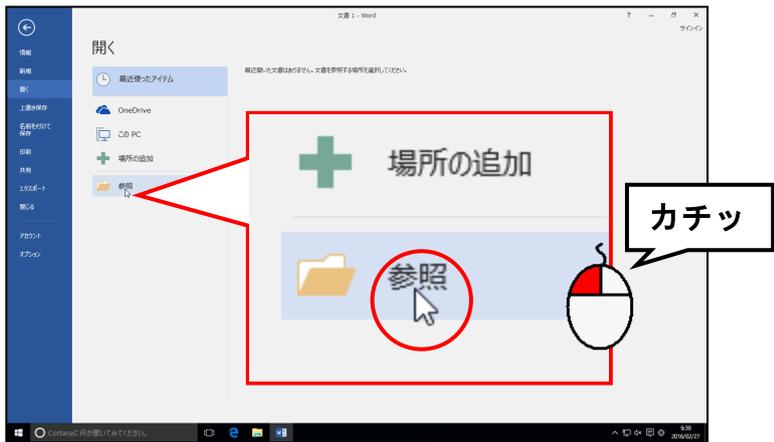
ワード画面を開き、[ファイル] タブにポイントし、クリックします。



- 「開く」が表示されていることを確認しましょう。
「開く」が表示されていない方は、画面左で「開く」をクリックしておきましょう。

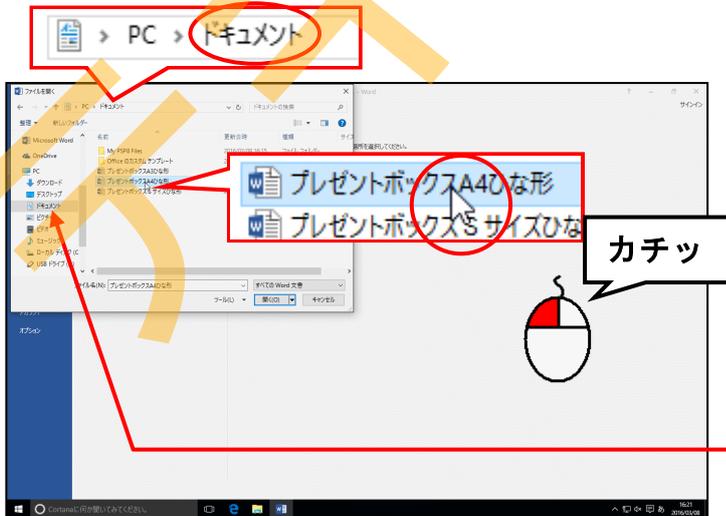


「参照」にポイントし、クリックします。

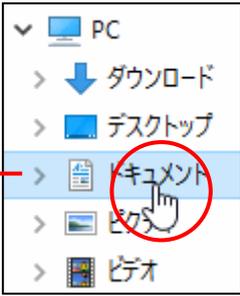


- 「参照」をクリックすると、左のように【ファイルを開く】ダイアログボックスが表示されます。
- お使いのパソコンによって、【ファイルを開く】ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。

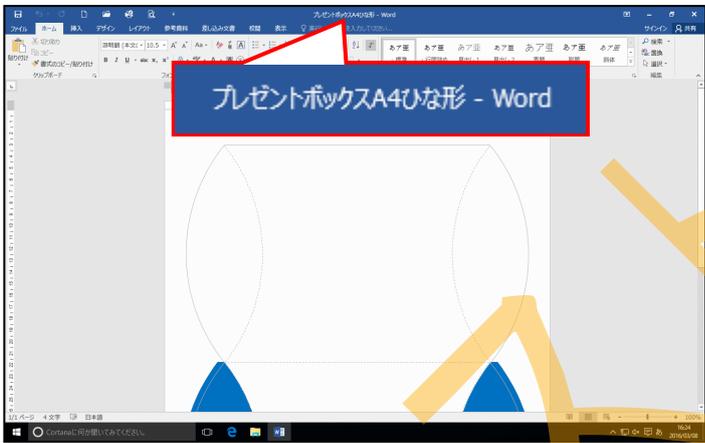
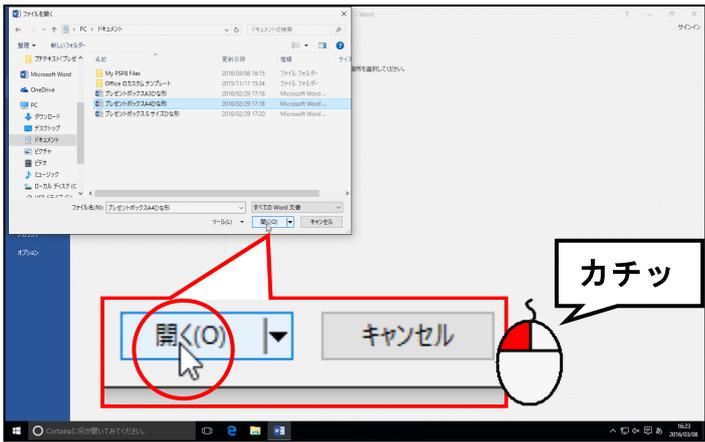
【ファイルの場所】に「ドキュメント」が表示されていることを確認して、「プレゼントボックス A4 ひな形」にポイントし、クリックします。



- 「ドキュメント」が表示されていない場合は、画面左側の「ドキュメント」をクリックしてから操作しましょう。



【開く(O)】ボタンにポイントし、クリックします。



● 【開く(O)】ボタンをクリックすると、プレゼントボックスのひな形が画面上に表示されます。

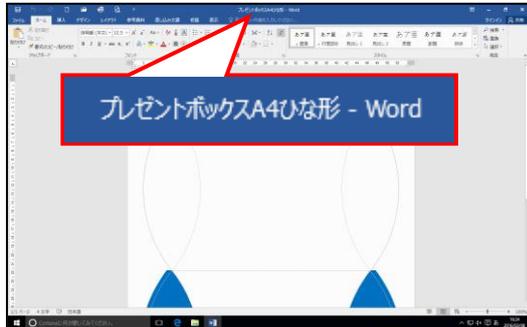


2. プレゼントボックスのひな形を USB メモリーに保存する

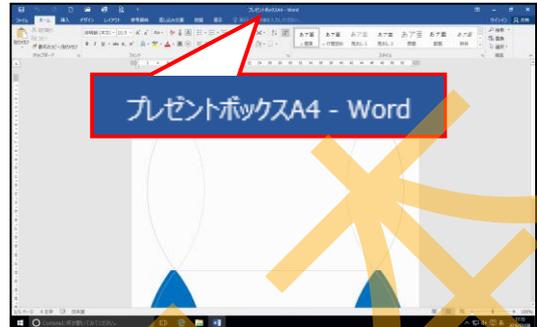
画面に表示されたプレゼントボックスのひな形を USB メモリーに保存しましょう。

◆プレゼントボックスのひな形を USB メモリーに保存する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後



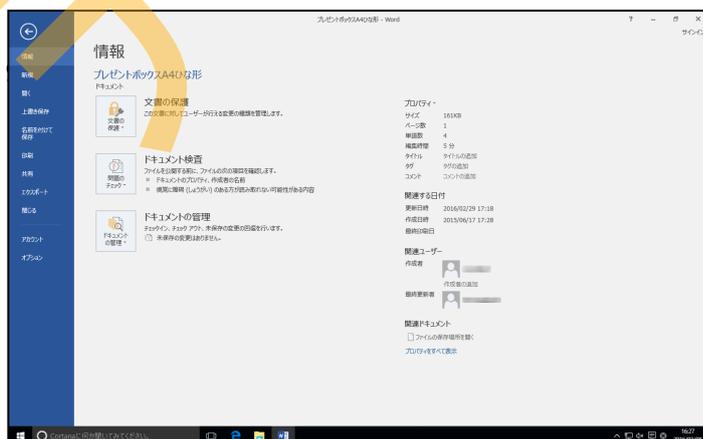
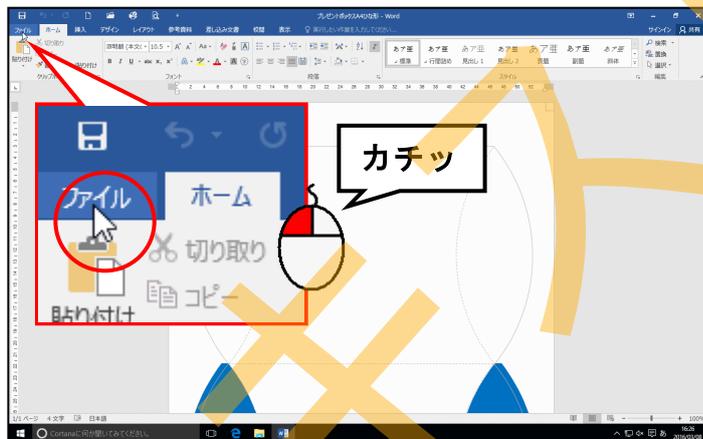
※操作に入る前に、USB メモリーをパソコンに差し込んでください。



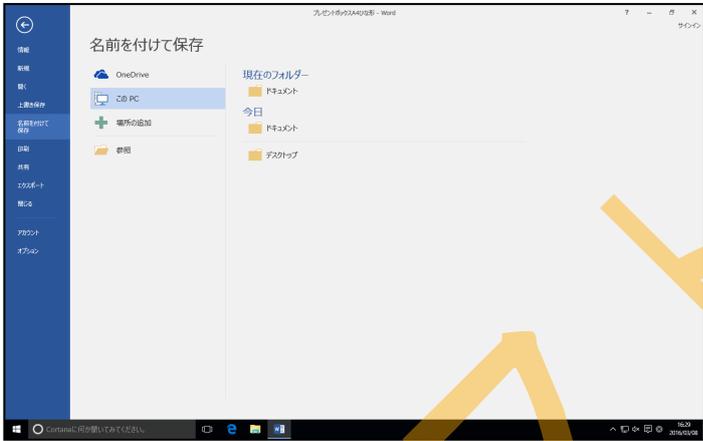
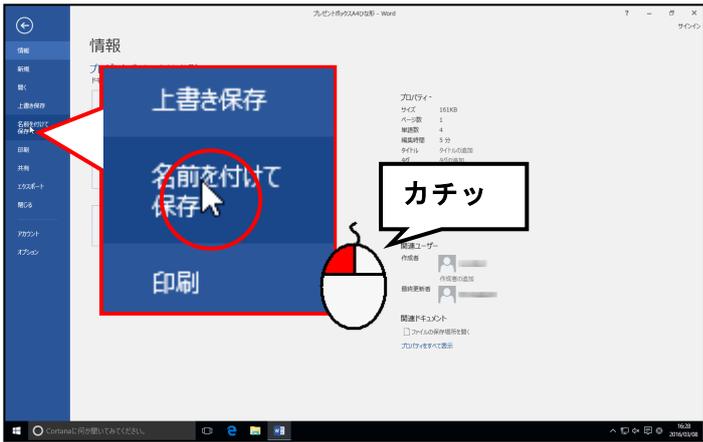
注意!

操作は下からです!

[ファイル] タブにポイントし、クリックします。

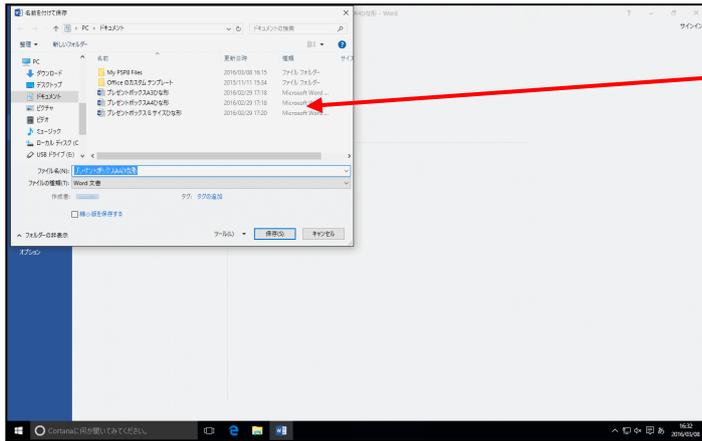


[名前を付けて保存] にポイントし、クリックします。



「参照」にポイントし、クリックします。

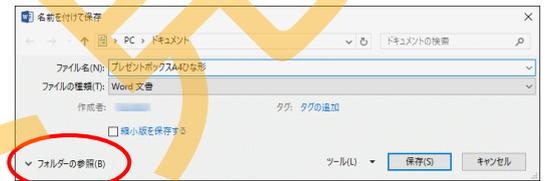




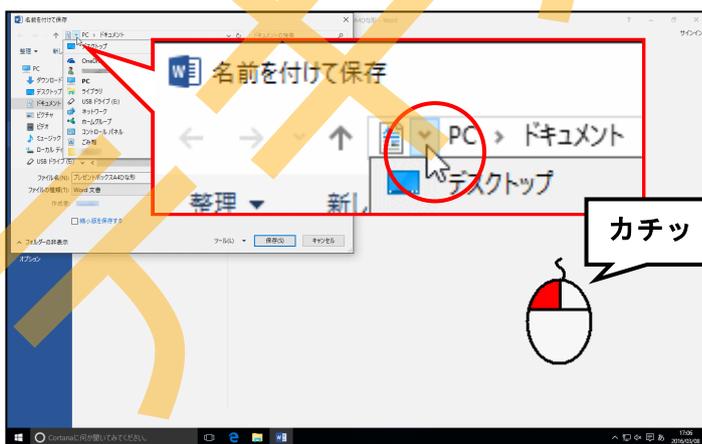
●「参照」をクリックすると、左のように「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されます。

●お使いのパソコンによって、「名前を付けて保存」ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。

●「名前を付けて保存」ダイアログボックスが下のように細長い場合は、「名前を付けて保存」ダイアログボックスの左下の「フォルダーの参照(B)」をクリックすると、テキストのようにダイアログボックスが縦に広がります。



「PC」の左にある ▶ にポイントし、クリックします。

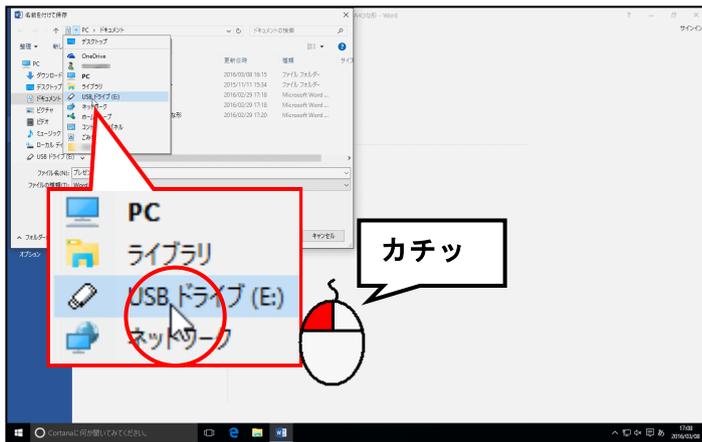


●下図のように表示される場合は、「ユーザー」の左側にある ≪ をクリックします。

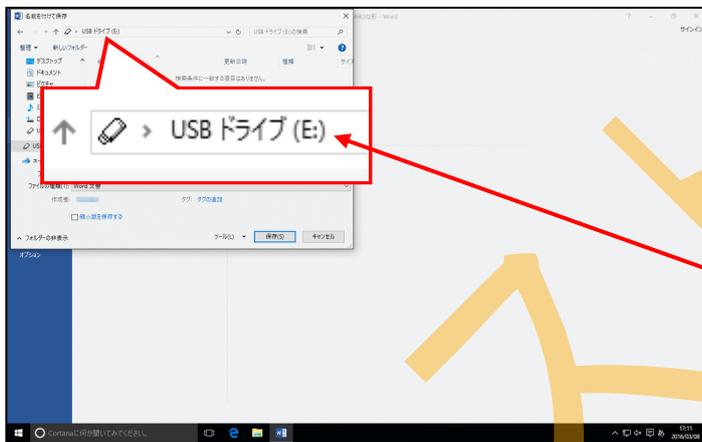


●「PC」の左にある ▶ は、クリックした時点で、左のように ▼ に変わります。

表示された一覧から [USB ドライブ (E:)] にポイントし、クリックします。



●お使いのパソコンによって、USB ドライブの後ろが「(E:)」とは限りません。



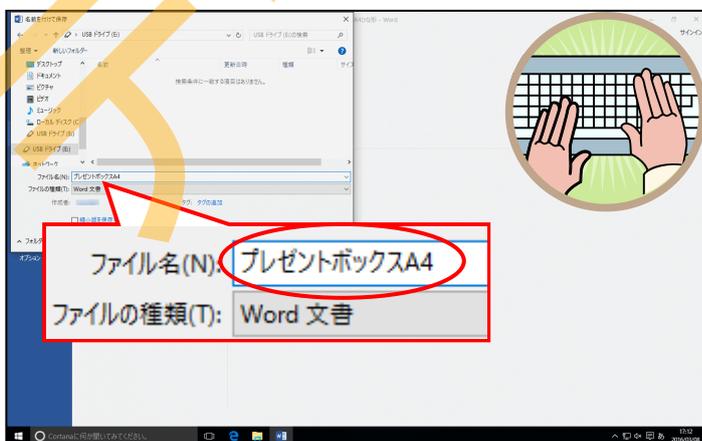
●ここまで行った操作が保存先の指定方法です。自分がどこに保存するかを指定する操作は、このようにして行います。これはワードに限らずパソコンを操作する場合に共通の操作となります。

● [USB ドライブ (E:)] をクリックすると、[保存先] ボックスに [USB ドライブ (E:)] が表示されます。

必ず確認を!!

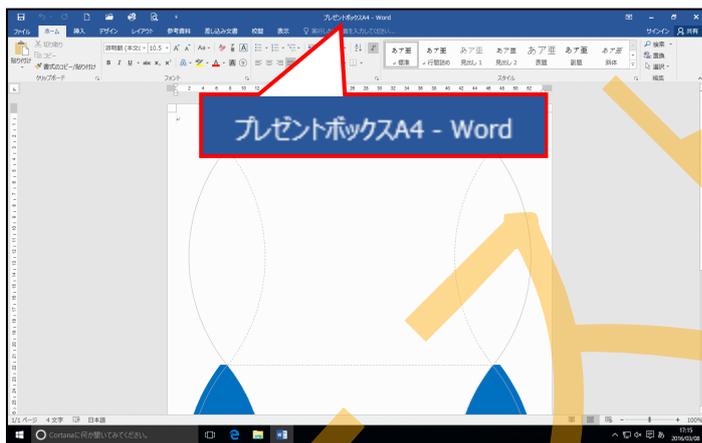
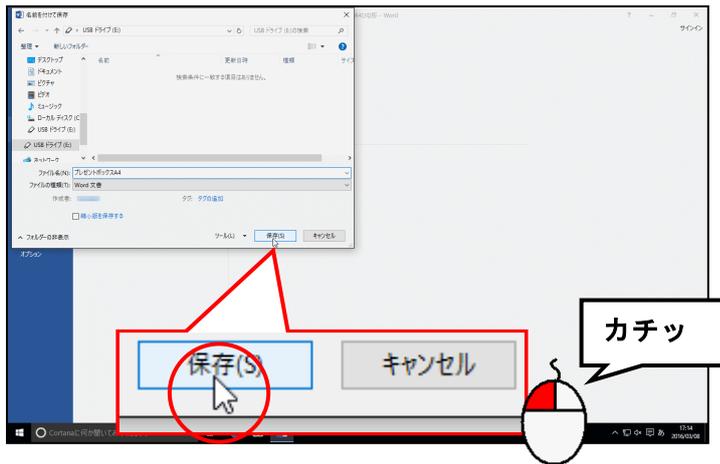


[ファイル名 (N):] ボックスに入力されている文字を「プレゼントボックス A4」に変更して文字を確定します。



● [ファイル名 (N):] ボックスに表示されている「プレゼントボックス A4 ひな形」を削除して、「プレゼントボックス A4」を入力しましょう。

【名前を付けて保存】ダイアログボックスの右下にある【保存(S)】ボタンにポイントし、クリックします。



●【保存(S)】ボタンをクリックするという操作は、「指定した場所に、指定した名前で保存しなさい。」という命令を行う操作となります。

●保存処理中は、マウスポインターが  の状態になっていますが、少し待つと  が消えます。(これで USB メモリーに保存完了です)

●指定した名前で保存されたかどうかを確認するには、ワードのタイトルバーに表示された名前を確認するのが一番簡単な方法です。ただし、この方法では指定した場所に保存されているかどうかの確認はできません。

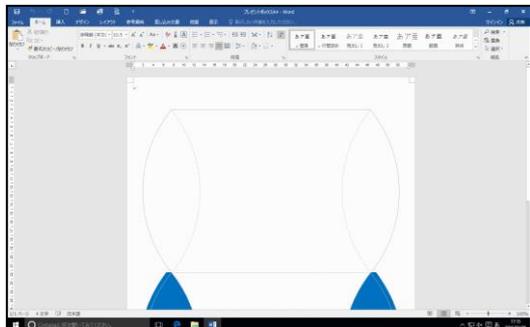


3. 表示倍率を変更する

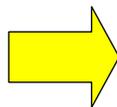
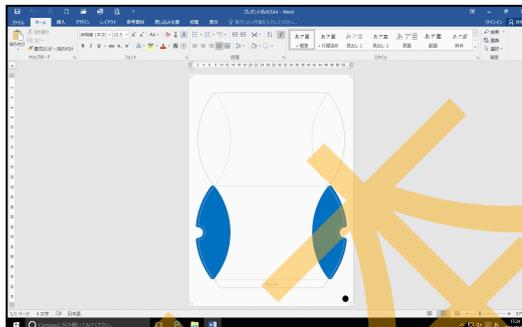
プレゼンボックスを作成するにあたって、全体図が見えやすいようにするため、ここでは、ページ全体が表示されるように表示倍率を変更してみましょう。

◆表示倍率の変更方法をマスターしましょう。

操作前



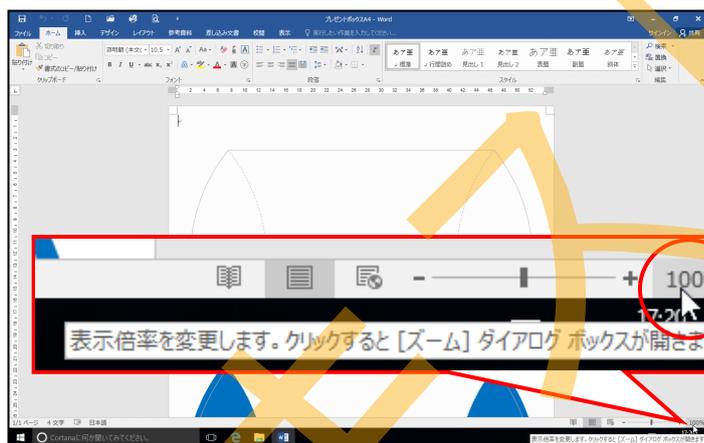
操作後



注意!

操作は下からです!

画面右下にある 100% [ズーム] ボタンにポイントし、クリックします。

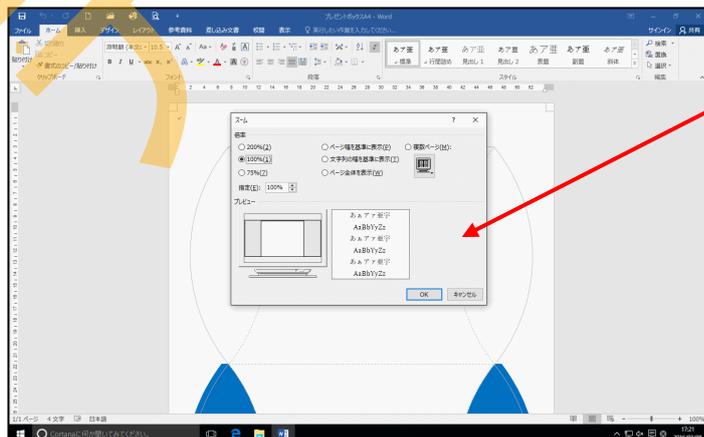


● 100% [ズーム] ボタンにポイントすると、次のようなメッセージが表示されます。

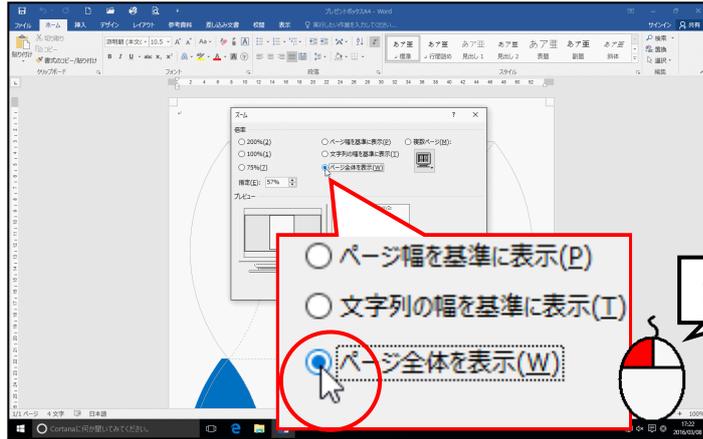
表示倍率を変更します。クリックすると [ズーム] ダイアログ ボックスが開きます。

カチッ

● 100% [ズーム] ボタンをクリックすると、左のように [ズーム] ダイアログボックスが表示されます。

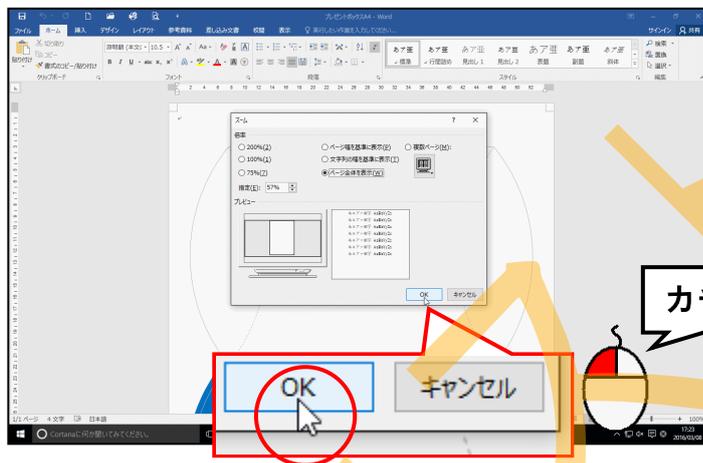


表示された [ズーム] ダイアログボックスから [ページ全体を表示 (W)] にポイントし、クリックします。

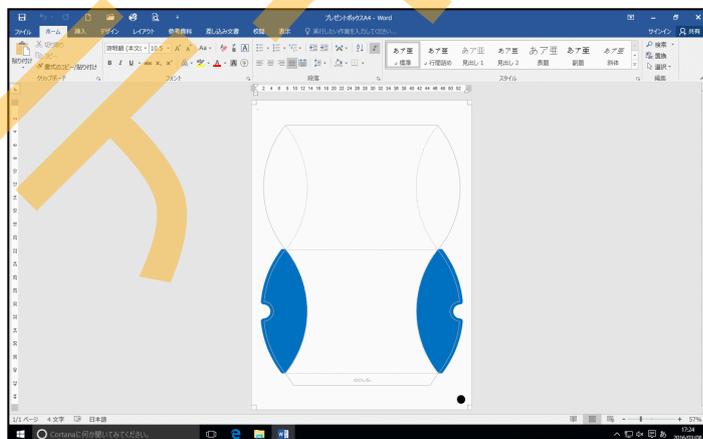


● [ページ全体を表示 (W)] をクリックすると、左に ● が表示されます。

[ズーム] ダイアログボックスの右下にある [OK] ボタンにポイントし、クリックします。



● [OK] ボタンをクリックすると、表示倍率が縮小されて、ページ全体が表示されます。



4. 画像を挿入する

注意!

インターネットや本などから取った写真やイラスト、言葉などには著作権があります！

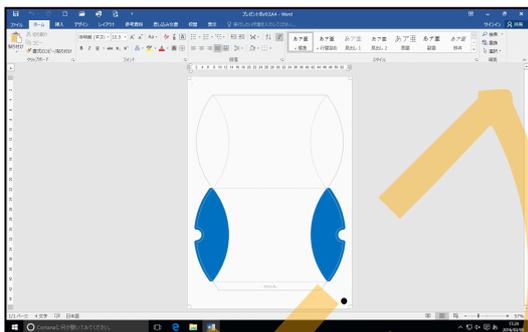
インターネットや本などから取った写真やイラストで、皆さんが作成した成果物を業者などに依頼し、それを購入すると、業者側の責任はもちろん、依頼した皆さんも責任に問われることがありますので、著作権法には、十分に注意しましょう。

家庭内で仕事以外の目的で使用するためにご自分で作成、印刷するのであれば（私的使用のため）、著作物は自由に使えます。

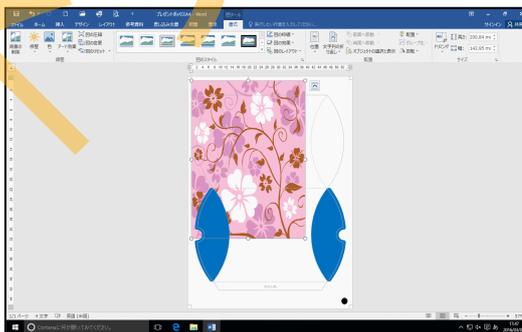


◆プレゼントボックスのひな形に画像を挿入する方法をマスターしましょう。

操作前



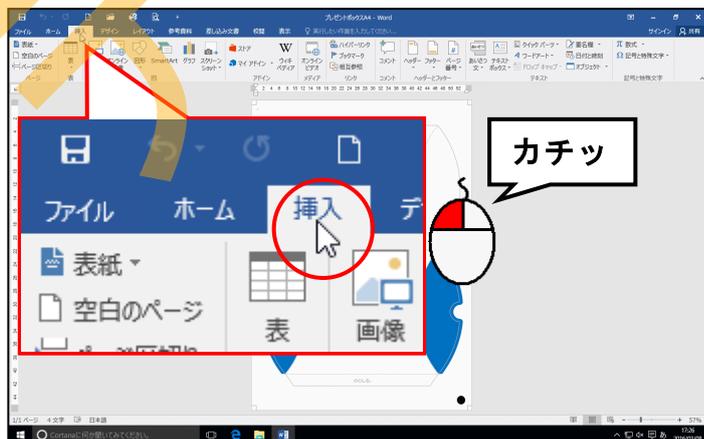
操作後



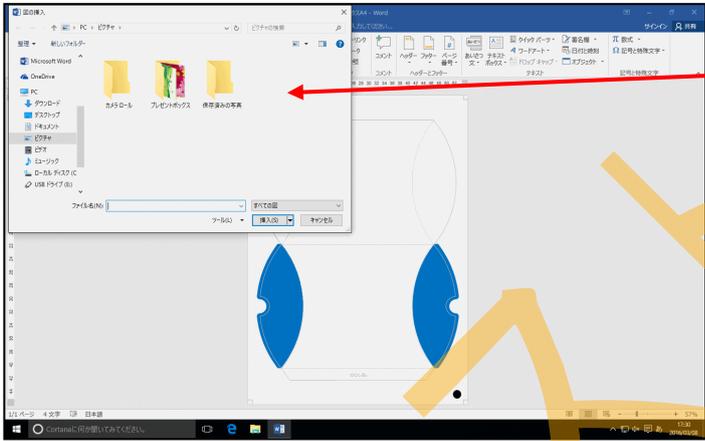
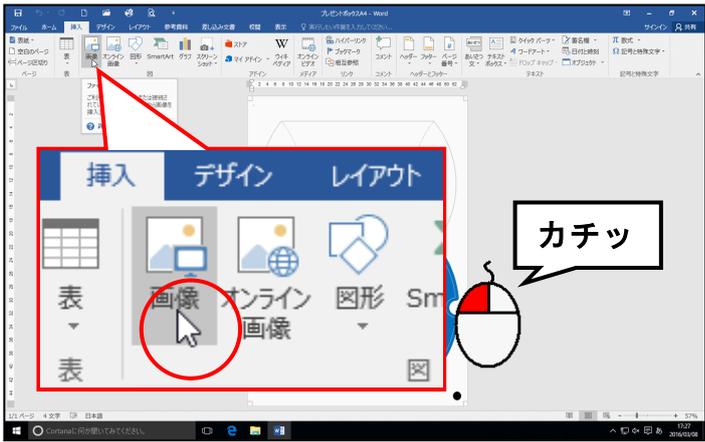
注意!

操作は下からです！

[挿入] タブにポイントし、クリックします。

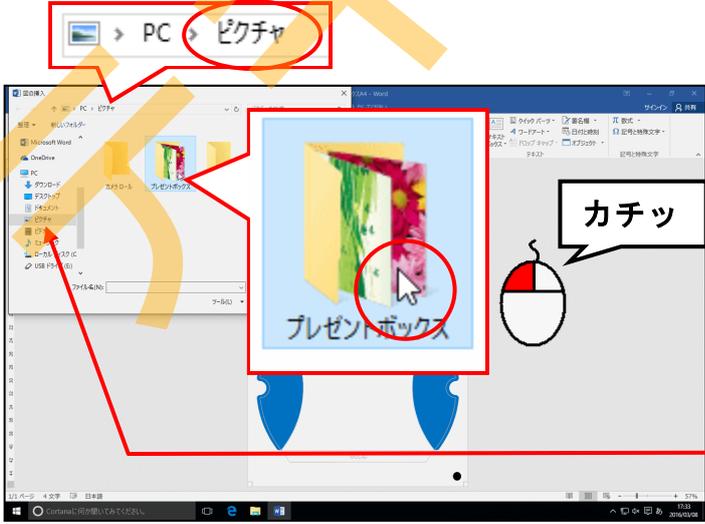


[図] グループにある [画像] ボタンにポイントし、クリックします。

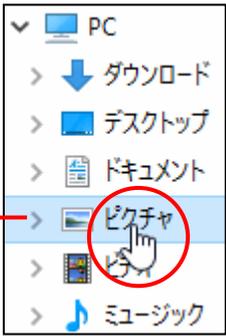


● [画像] ボタンをクリックすると、左のように挿入する画像のある場所を指定するための [図の挿入] ダイアログボックスが表示されます。

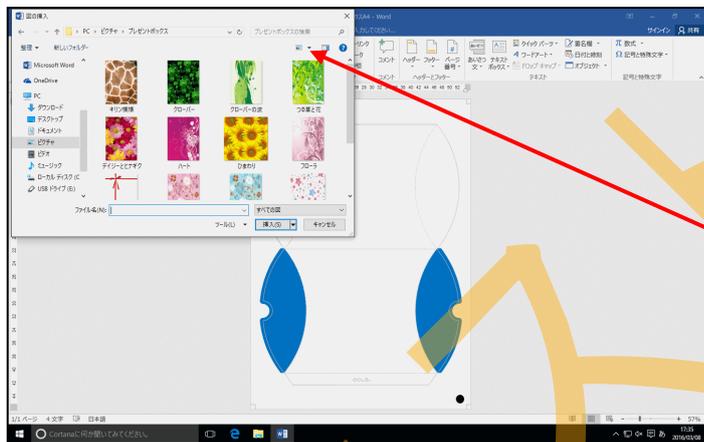
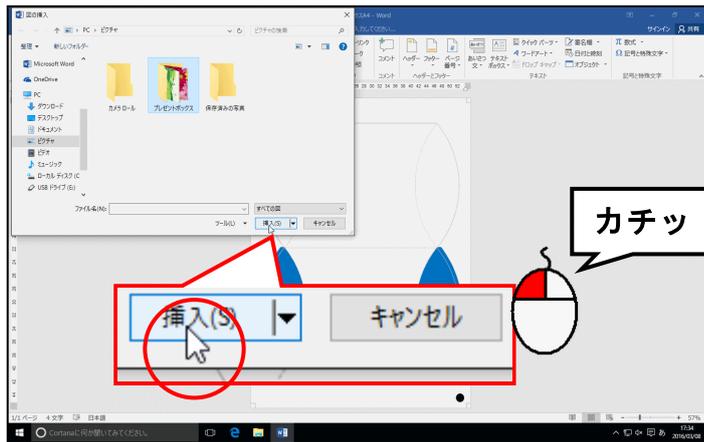
[図の挿入] ダイアログボックスの [ファイルの場所] ボックスに「ピクチャ」が表示されていることを確認して [プレゼントボックス] フォルダにポイントし、クリックします。



● 「ピクチャ」が表示されていない場合は、画面の左側の「ピクチャ」をクリックしてから操作しましょう。

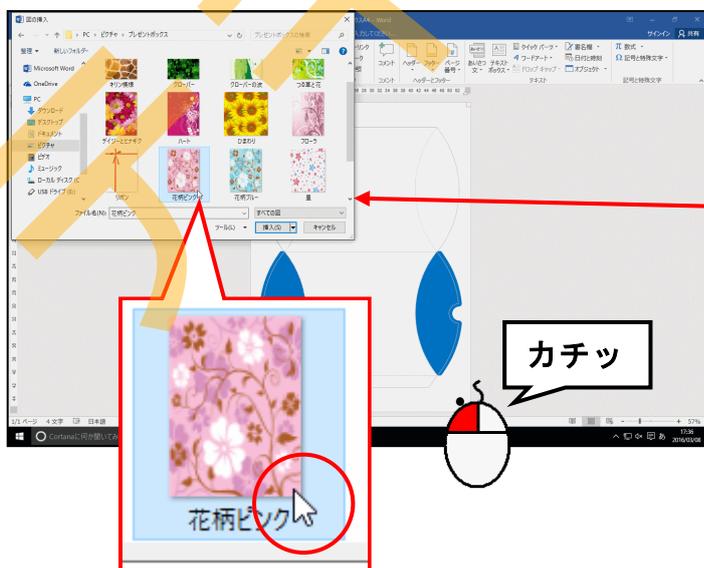


【図の挿入】ダイアログボックス右下にある【挿入(S)】ボタンにポイントし、クリックします。



- 【挿入(S)】ボタンをクリックすると、【プレゼントボックス】フォルダーの中身が表示されます。
- 【プレゼントボックス】フォルダーの中身が左のように表示されない場合は、【図の挿入】ダイアログボックスの右上にある  の▼をクリックして、 大アイコン をクリックしてください。

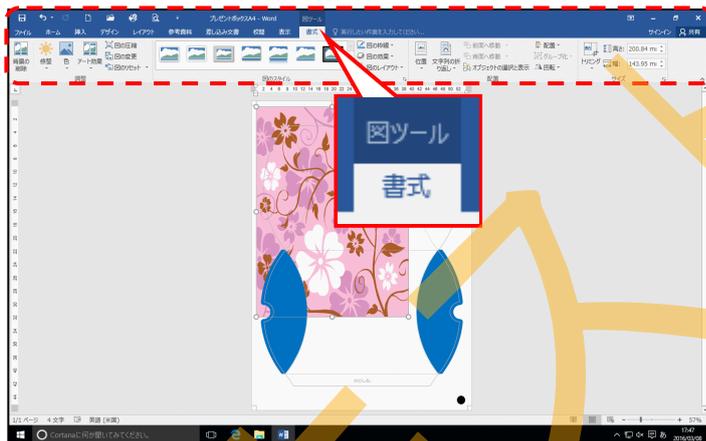
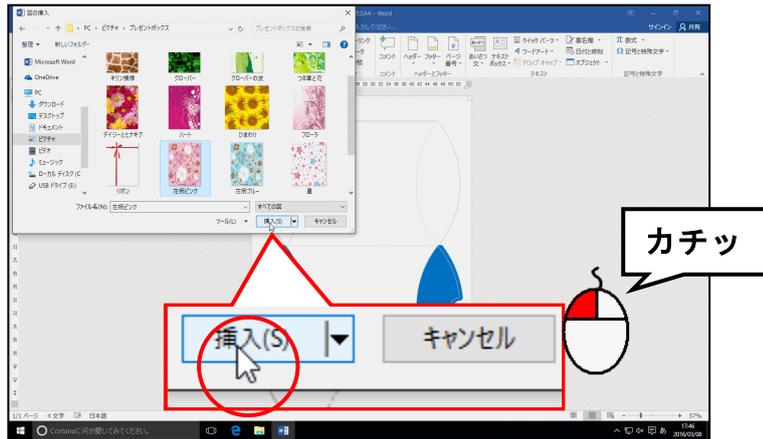
表示された一覧から「花柄ピンク」にポイントし、クリックします。



- 「花柄ピンク」の画像を挿入するため、クリックして選択します。
- スクロールバーを利用して該当の画像を探しましょう。
- このテキストでは「花柄ピンク」の画像を使用していますが、皆さんは【プレゼントボックス】フォルダー内の「リボン」以外のお好きな画像を挿入しましょう。



【図の挿入】ダイアログボックス右下にある【挿入(S)】ボタンにポイントし、クリックします。



- 【挿入(S)】ボタンをクリックした時点で、選ばれた画像が挿入されます。
- 画像が挿入されると、左のように【図】ツールの【書式】タブが表示されます。

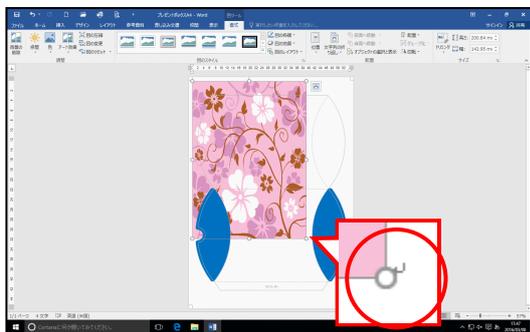


5. 文字列の折り返しを設定する

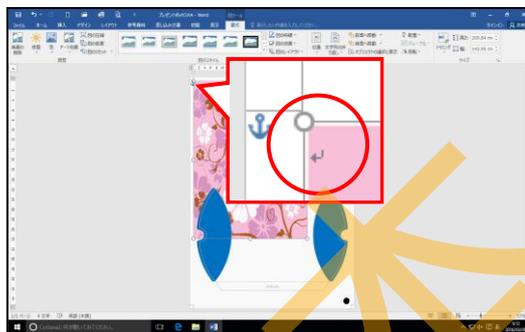
挿入した画像のサイズを変更、移動できるように文字列の折り返しを設定しましょう。

◆挿入した画像に文字列の折り返しを設定する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後



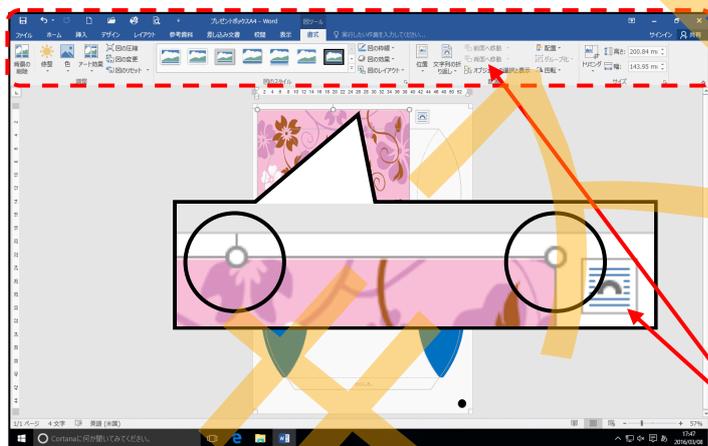
文字列の折り返しを設定すると ⌵ (改行マーク) が画像の右下から左上に移動します。



注意!

操作は下からです!

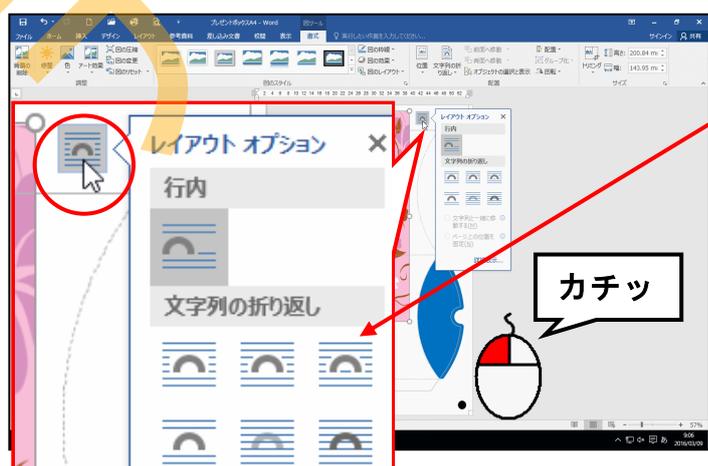
挿入した画像の周りに  が表示されていることを確認します。



注意!

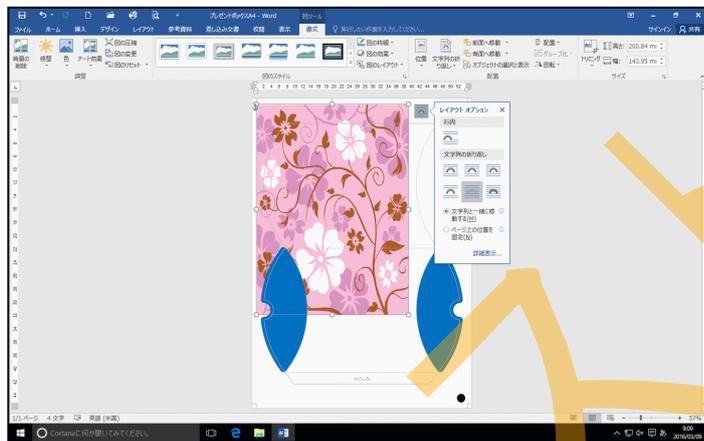
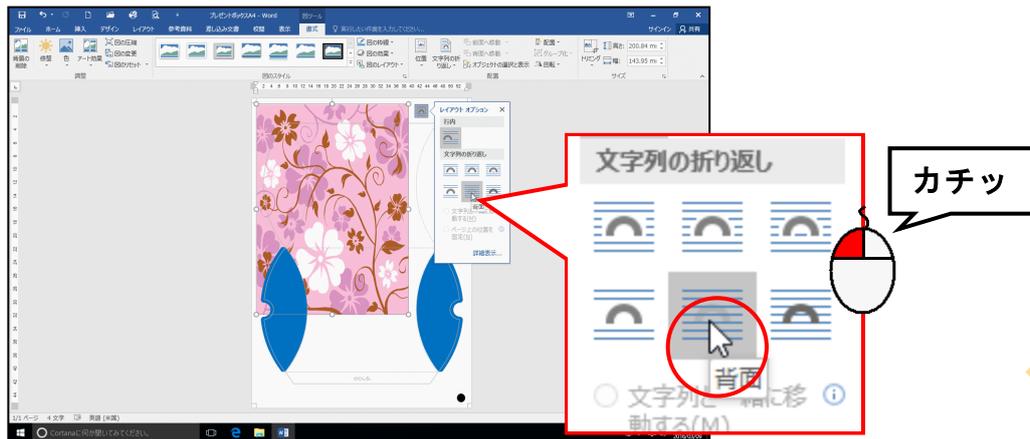
-  が表示されていれば、挿入した画像が選択されています。表示されていなければ、挿入した画像にポイントし、マウスポインターが  になったところでクリックします。
- 挿入した画像が選択されていれば、[レイアウト オプション] ボタンと [書式] タブが表示されます。

画像右上にある  [レイアウト オプション] ボタンにポイントし、クリックします。



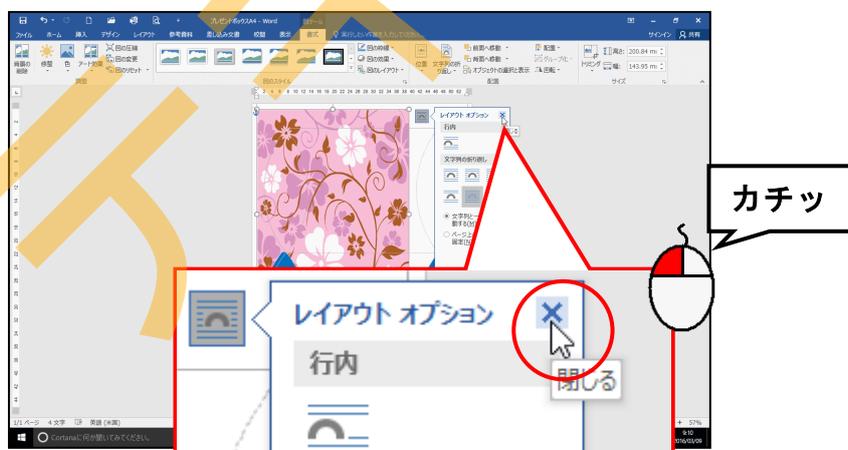
-  [レイアウト オプション] ボタンをクリックすると、左のようにレイアウトの種類が表示されます。

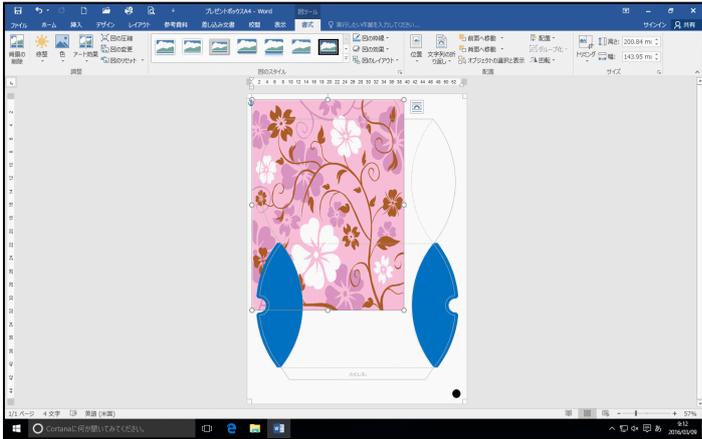
表示された折り返しの中から「背面」にポイントし、クリックします。



- 「背面」にすることで、プレゼンボックスの枠線が手前に見えるので、画像のサイズ変更や移動がしやすくなります。

「レイアウト オプション」の × [閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。





前面

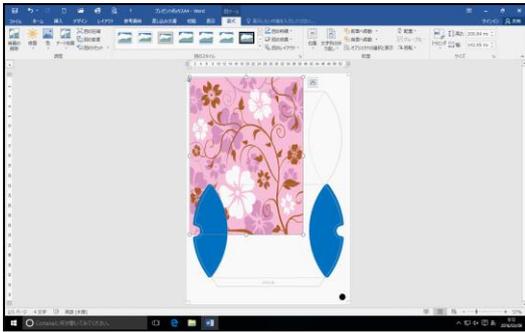
背面

6. 画像の大きさを変更する

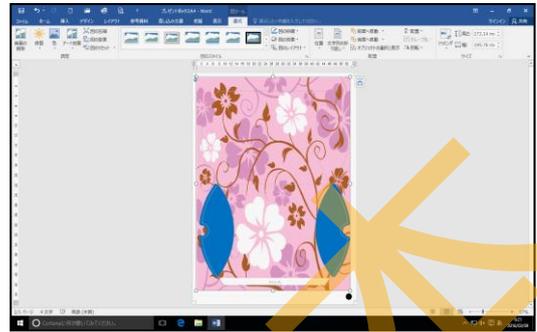
挿入した画像の大きさを変更して、ひな形の内側にすべて収まるように調整しましょう。

◆挿入した画像の大きさを変更する方法をマスターしましょう。

操作前



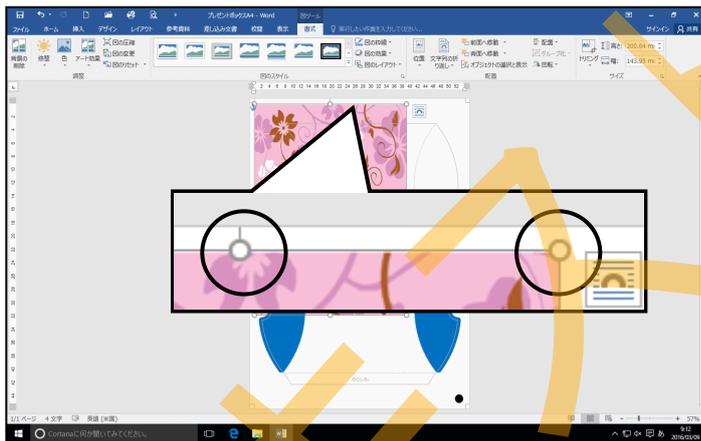
操作後



注意!

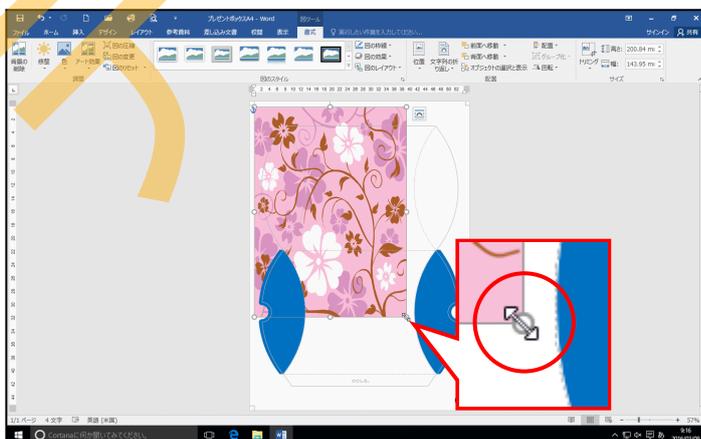
操作は下からです!

挿入した画像の周りに  (サイズ変更ハンドル) が表示されていることを確認します。



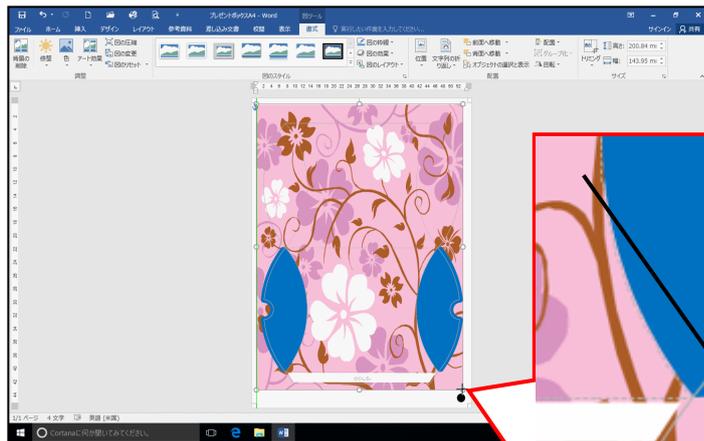
● 選択されていない方は、画像にポイントし、マウスポインターが  の形になったところで、クリックして選択しておきましょう。

右下に表示された  (サイズ変更ハンドル) にポイントします。

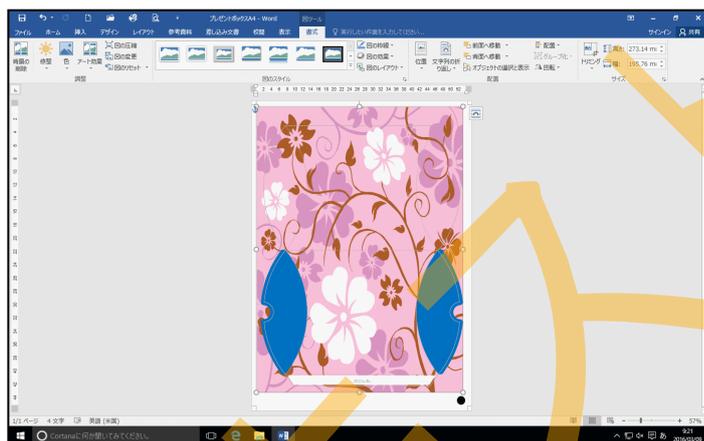


● 右下に表示された  (サイズ変更ハンドル) にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

そのまま、マウスポインターが  の状態で右下に向かってドラッグします。



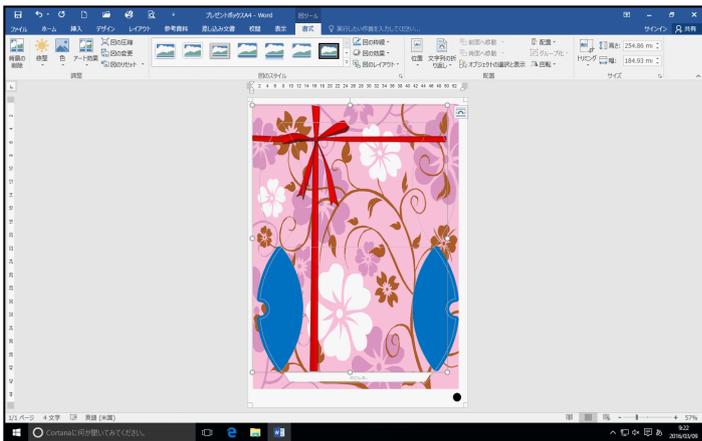
●ドラッグ中は、マウスポインターが、 の形になります。



●左図を参考に挿入した画像が、ひな形の内側すべてに収まるように調整しましょう。

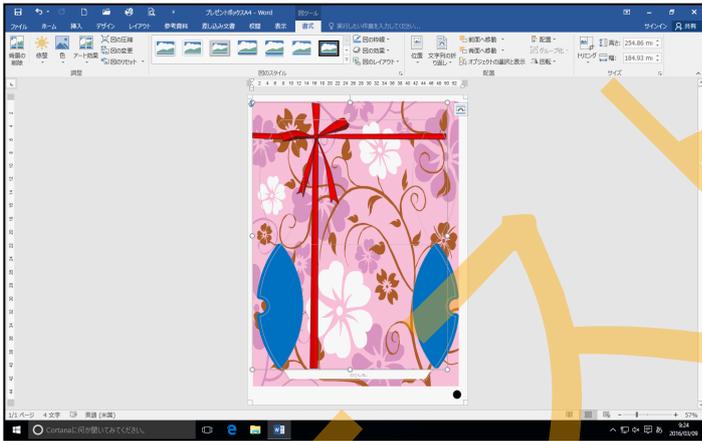
●次の操作に移る前に、もうひとつの画像を挿入しましょう。

「ピクチャ」にある【プレゼントボックス】フォルダーから「リボン」を挿入します。



●画像の挿入方法を忘れた方は、P12の4. 画像を挿入するを参照してください。

挿入した「リボン」に対する文字列の折り返しを「背面」に変更します。

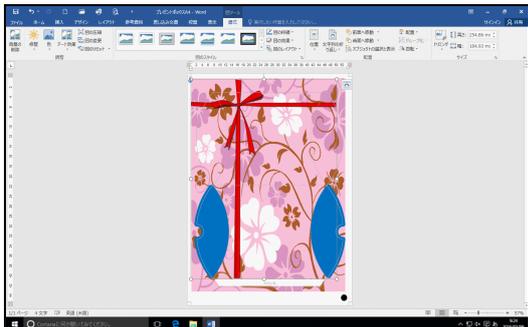


●文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、P16の5. 文字列の折り返しを設定するを参照してください。

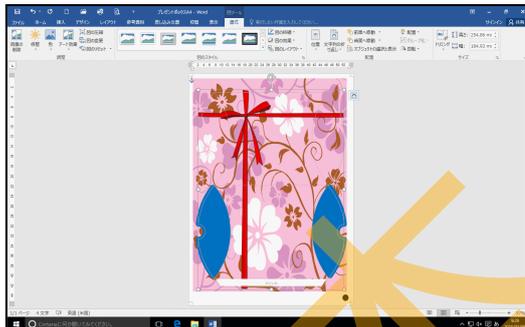
7. 画像を移動する

◆挿入した画像を移動する方法をマスターしましょう。

操作前



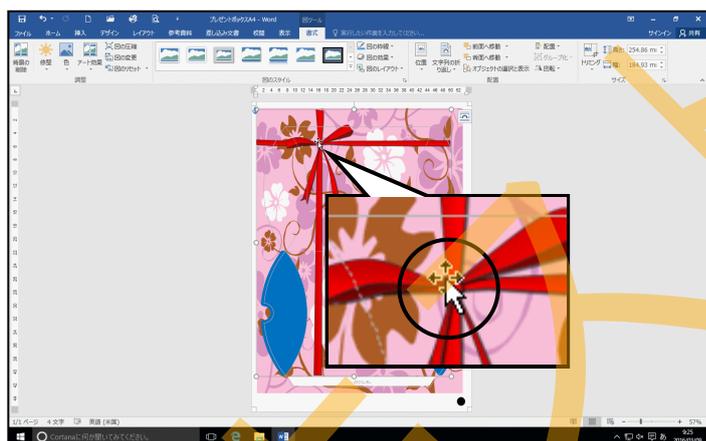
操作後



注意!

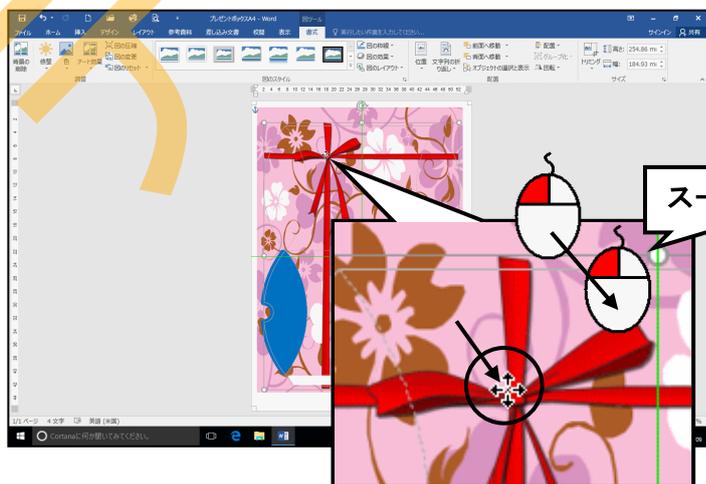
操作は下からです!

挿入した「リボン」にポイントします。

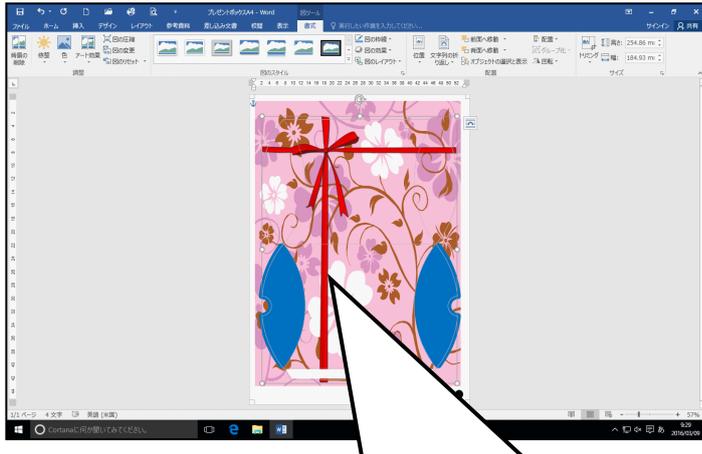


●画像にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

そのまま、次のページ上段の図を参考に「リボン」の上下左右の端がプレゼントボックスの枠線からはみ出すようにドラッグします。



●ドラッグ中は、マウスポインターが  の形になります。



●マウスから指を離すと、画像の位置が確定します。

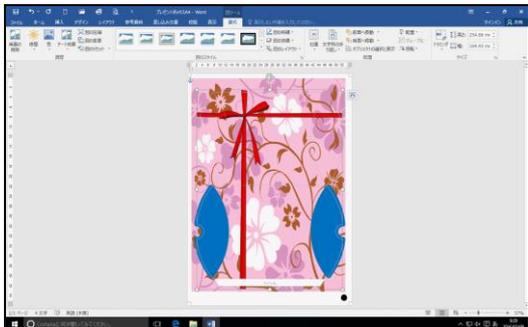
●画像の位置を微調整したい場合は、画像が選択された状態(画像の周りに○が表示されている)で、キーボードの[↑]キー、[↓]キー、[←]キー、[→]キーをそれぞれ押すと、画像の位置を微調整することができます。



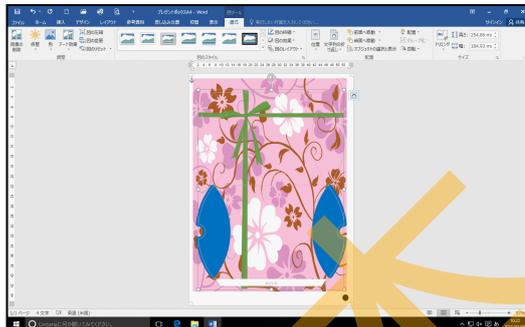
8. 画像の色を変更する

◆画像の色を変更する方法をマスターしましょう。

操作前



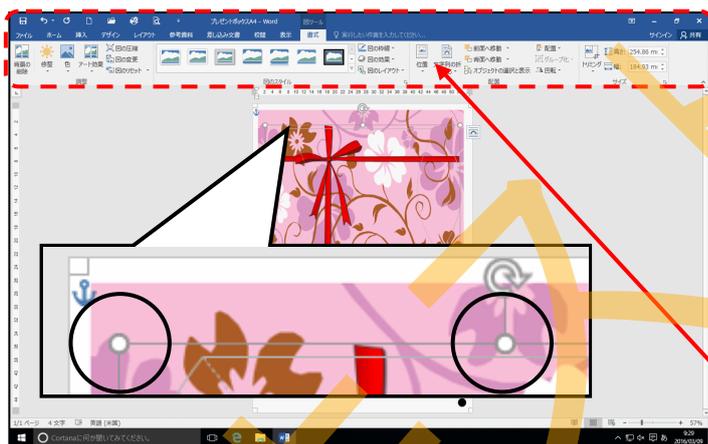
操作後



注意!

操作は下からです!

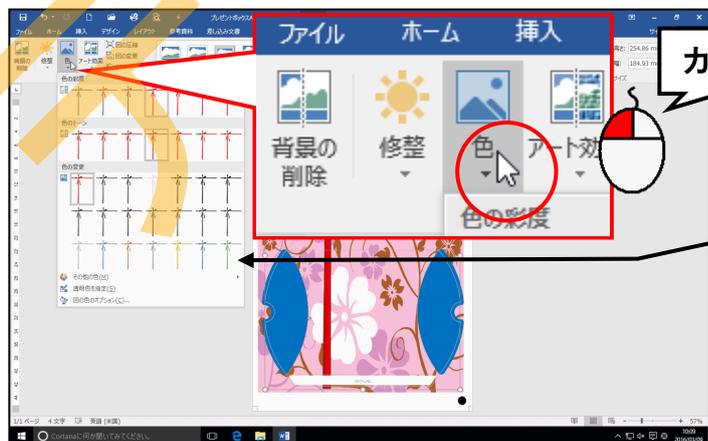
「リボン」の周りに  が表示されていることを確認します。



注意!

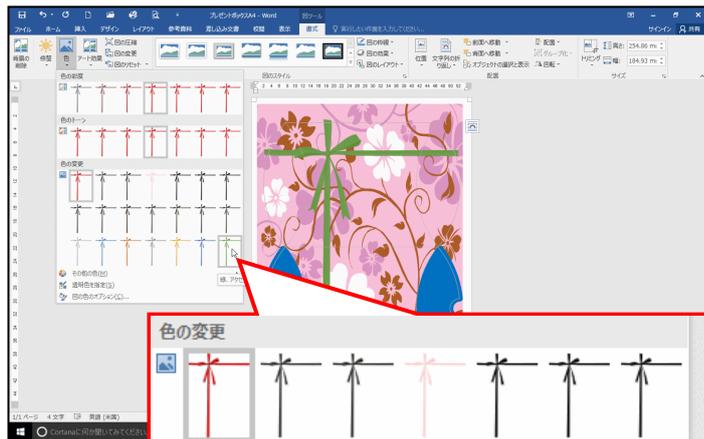
-  が表示されていれば、「リボン」が選択されています。表示されていなければ、「リボン」にポイントし、マウスポインターが  になったところでクリックします。
- 「リボン」が選択されていれば、**【書式】** タブが表示されます。

【調整】 グループの  **【色】** ボタンにポイントし、クリックします。

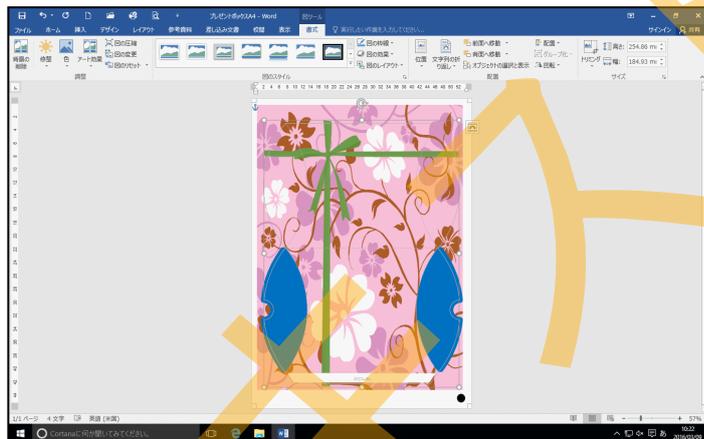


-  **【色】** ボタンをクリックすると、左図のように色の変更一覧が表示されます。

表示された一覧から「緑、アクセント 6(淡)」にポイントし、クリックします。



●このテキストでは「緑、アクセント 6(淡)」の色に変更していますが、皆さんはお好きな色に変更してみましょう。

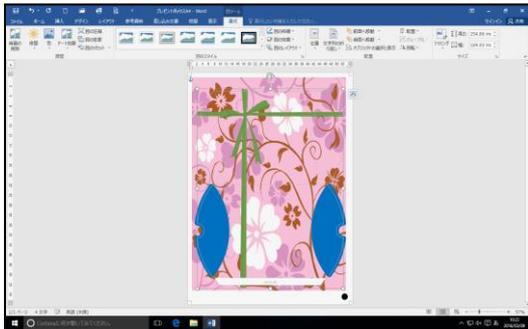


●リボンの色が変更されました。

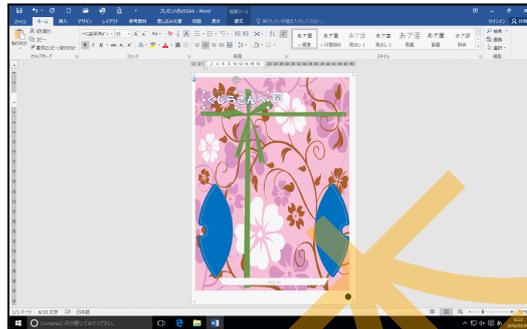
9. ワードアートを挿入する

◆ワードアートを挿入する方法をマスターしましょう。

操作前



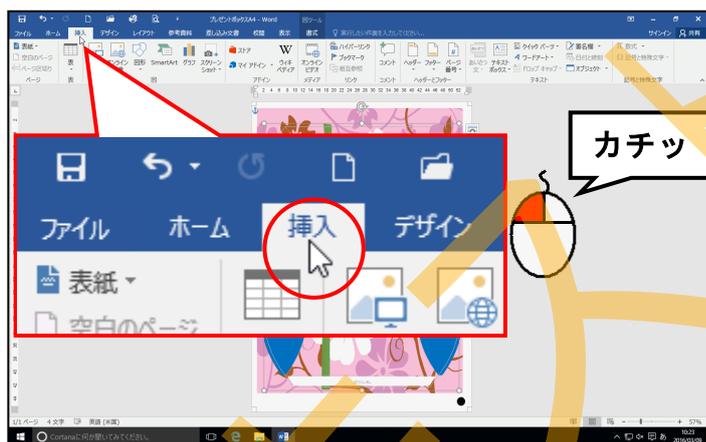
操作後



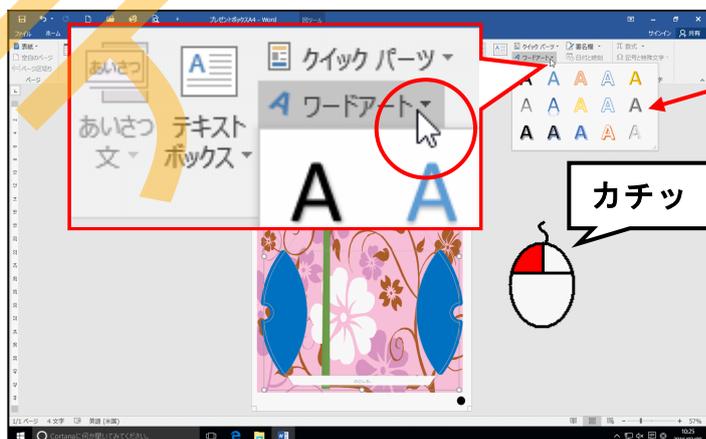
注意!

操作は下からです!

[挿入] タブにポイントし、クリックします。

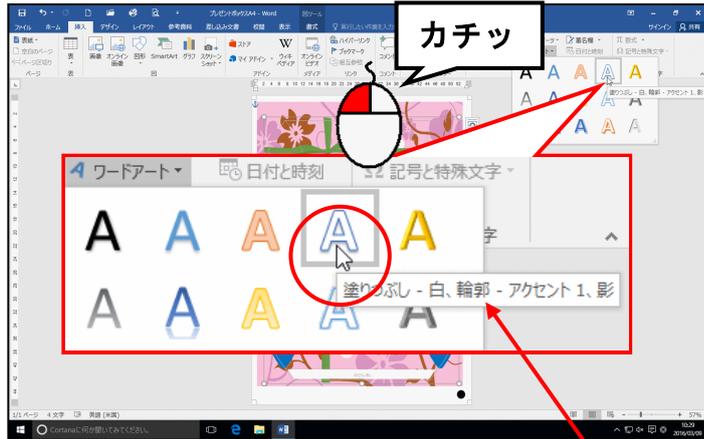


[テキスト] グループにある 4 ワードアート > [ワードアート] ボタンにポイントし、クリックします。



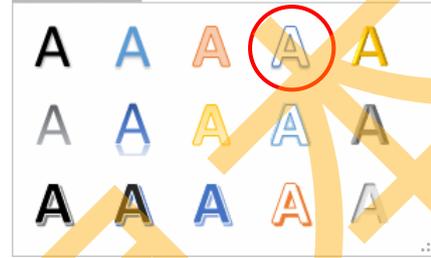
● 4 ワードアート > [ワードアート] ボタンをクリックすると、左のようにワードアートの一覧が表示されます。

表示されたワードアートの一覧から「塗りつぶしー白、輪郭ーアクセント1、影」（左から4列目の上から1行目）にポイントし、クリックします。



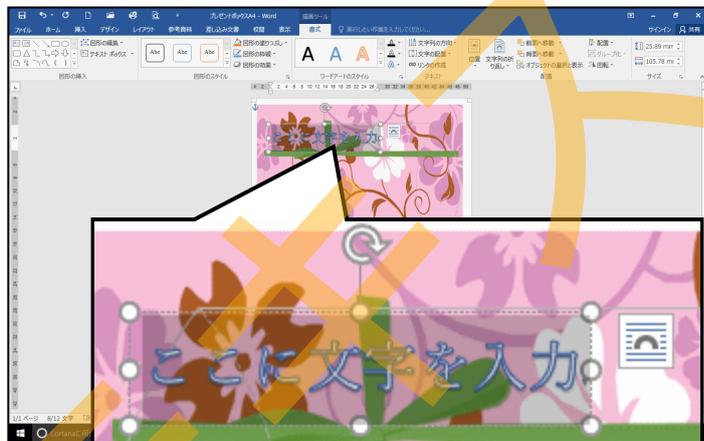
注意!

●お使いのパソコンによって、ワードアートスタイルの名称が違います。下図を参考に選びましょう。



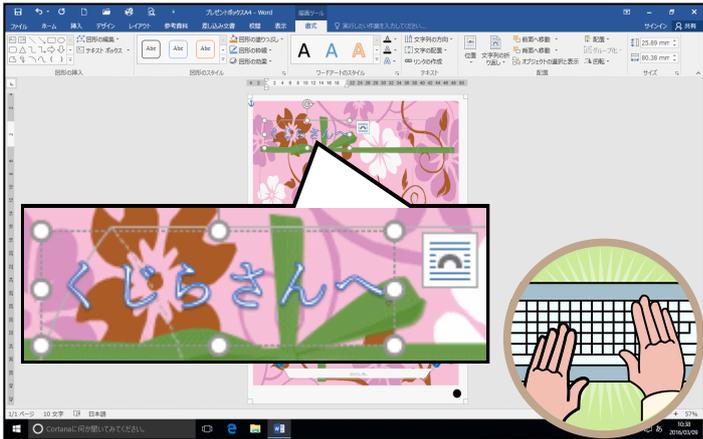
●該当のワードアートにポイントして、マウスを動かさずにいると、ワードアートの名前が表示されます。

●このテキストでは「塗りつぶしー白、輪郭ーアクセント1、影」を使用していますが、皆さんはお好きなワードアートを選んでみましょう。



●「塗りつぶしー白、輪郭ーアクセント1、影」をクリックすると、左のように「ここに文字を入力」が表示されます。

「くじらさんへ」と入力し、確定します。

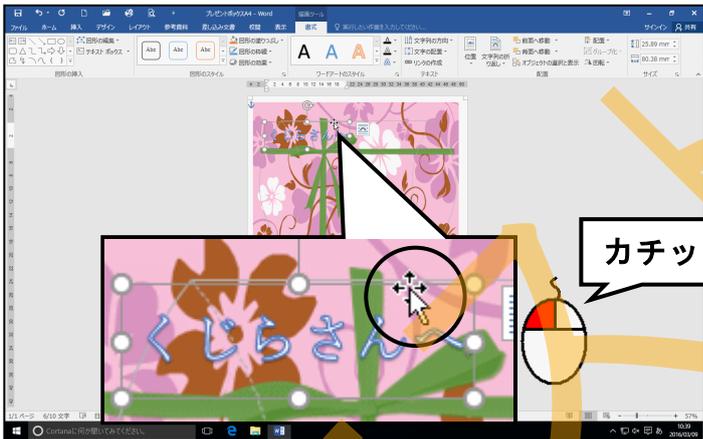


●「ここに文字を入力」という文字列が選択された状態で「くじらさんへ」と入力すると、選択されていた文字列（「ここに文字を入力」）に上書きされます。

●このテキストでは「くじらさんへ」と入力していますが、皆さんは好きな文字を入力してみましょう。



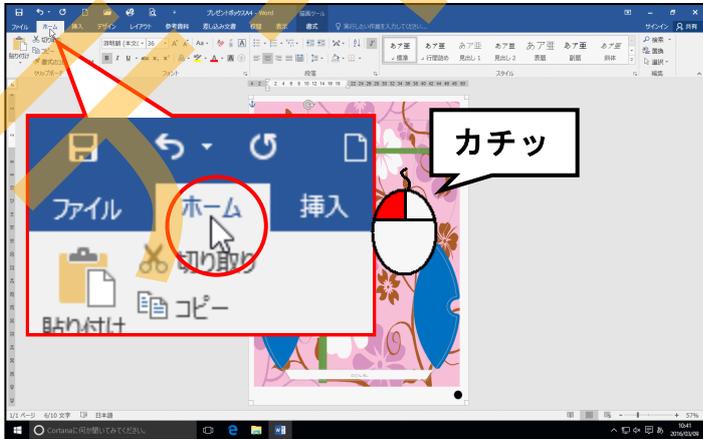
ワードアートの枠線にポイントし、クリックします。



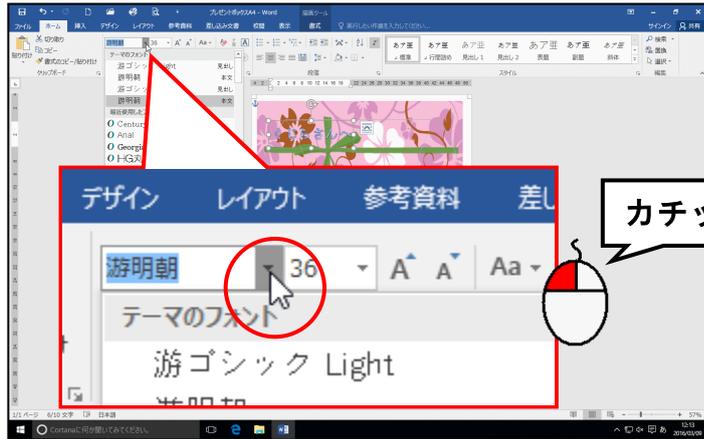
●ワードアートの枠線にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

●ワードアートの枠線をクリックした時点で、点線の状態から実線の状態に変わります。

[ホーム] タブにポイントし、クリックします。

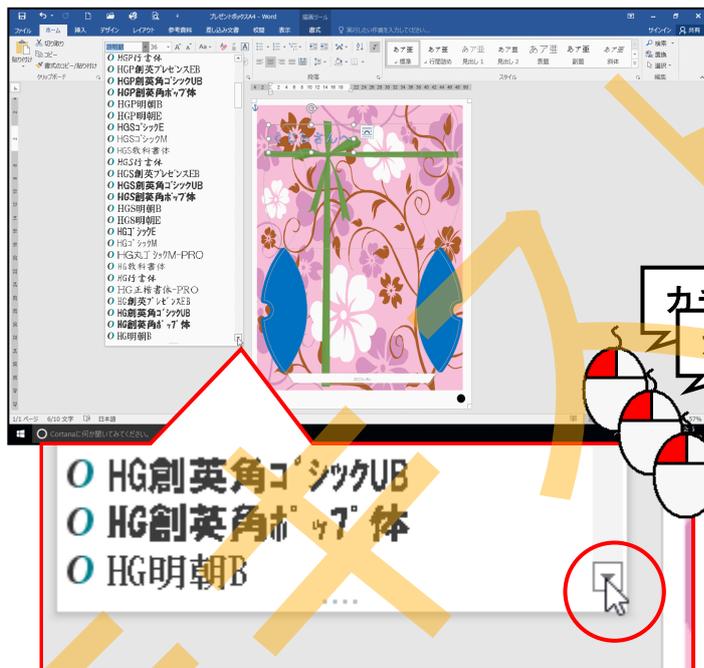


[フォント] グループにある 游明朝 (本文) [フォント] ボックスの右の▼にポイントし、クリックします。



- 游明朝 (本文) [フォント] ボックスの右の▼をクリックすると、フォントの一覧が表示されます。

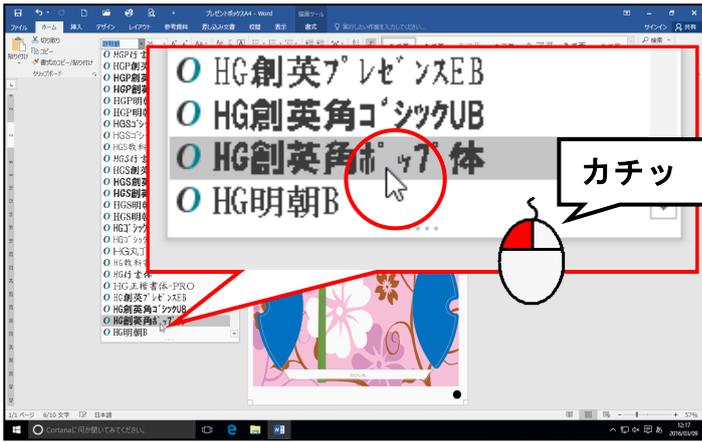
表示されたフォントの一覧の右にあるスクロールバーの▼を「HG 創英角ポップ体」が表示されるまでクリックします。



- このテキストで作成する文章には、「HG 創英角ポップ体」のフォントを使用しています。皆さんは好きなフォントにしてみましょう

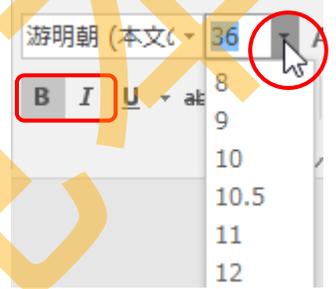


「HG 創英角ポップ体」にポイントし、クリックします。

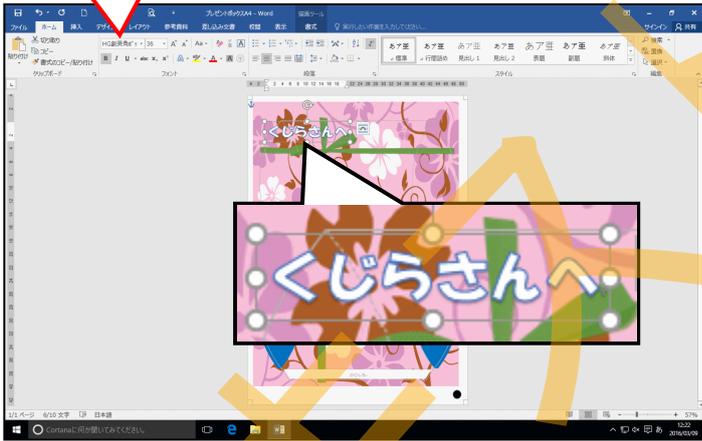


余裕があれば読んでね

●書体以外に、ワードアートのスタイルを変更したい場合は、[ホーム] タブの [フォント] グループにある **B** [太字] ボタン、*I* [斜体] ボタンをクリックします。フォントサイズの変更は、[フォント] グループの [フォントサイズ] ボックスの ▼ をクリックして該当の数字をクリックして変更することができます。



HG 創英角ポップ体 ▼



●「HG 創英角ポップ体」をクリックすると、ワードアートのフォントが「HG 創英角ポップ体」に変更されました。

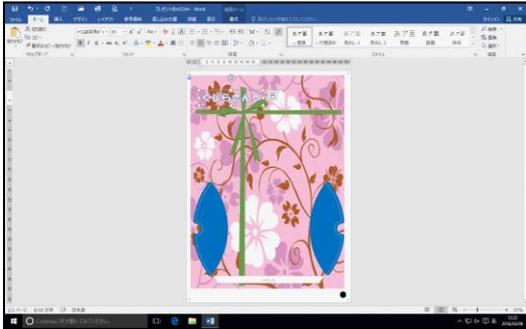
～フォントの一例～

くじらさんへ	←	MS 明朝
くじらさんへ	←	MS ゴシック
くじらさんへ	←	HG 正楷書体-PRO
くじらさんへ	←	HG 行書体
くじらさんへ	←	HG 丸ゴシック M-PRO
くじらさんへ	←	HG 創英角ゴシック UB
くじらさんへ	←	HG 創英角ポップ体

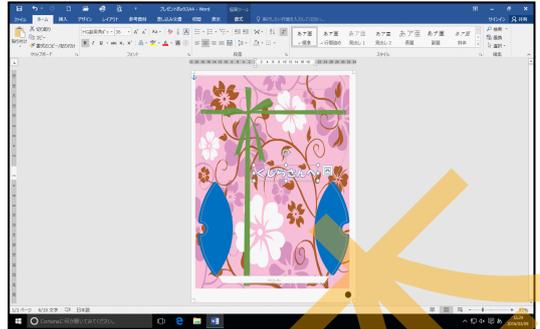
10. ワードアートを移動する

◆ワードアートを移動する方法をマスターしましょう。

操作前



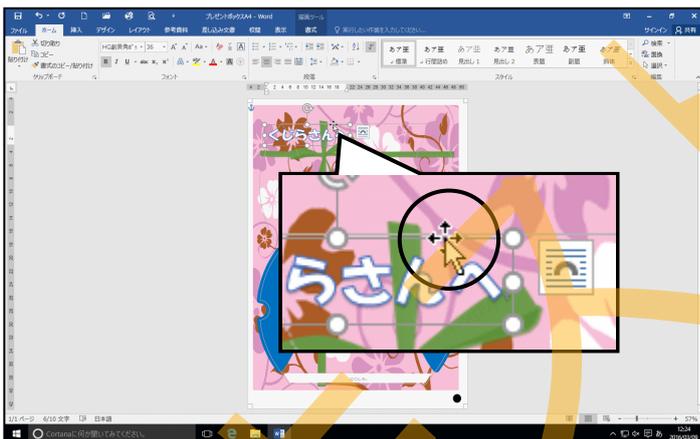
操作後



注意!

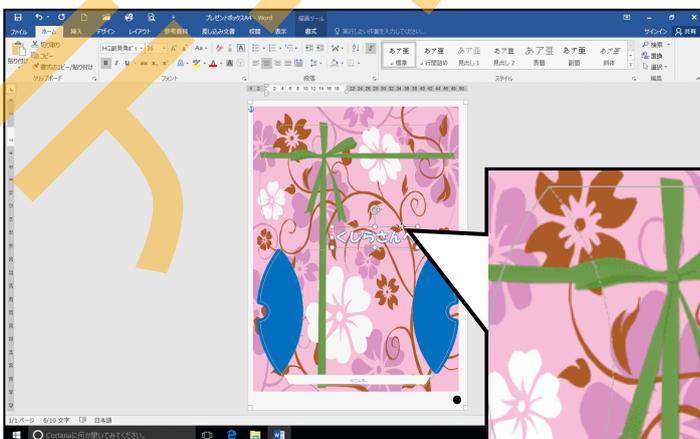
操作は下からです!

挿入したワードアートの周りの枠線にマウスポインターを移動します。

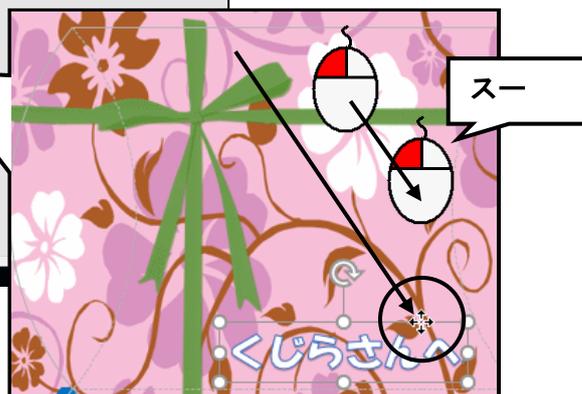


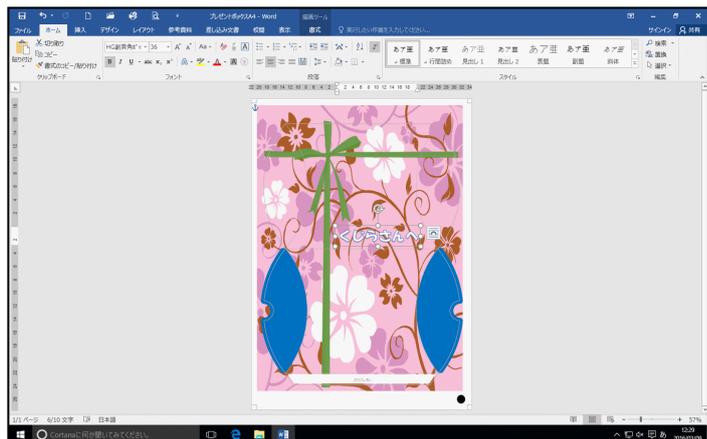
●ワードアートの周りの枠線にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

そのまま右下に向かってドラッグします。



●ドラッグ中は、マウスポインターが  の形になります。





- マウスから指を離した時点で、ワードアートの位置が確定します。
- ワードアートの位置を微調整したい場合は、ワードアートが選択された状態（ワードアートの周りに○が表示されている）で、キーボードの[↑]キー、[↓]キー、[←]キー、[→]キーをそれぞれ押すと、ワードアートの位置を微調整することができます。

注意!

- プレゼントボックスの枠線の上にワードアートが重ならないように注意しましょう。

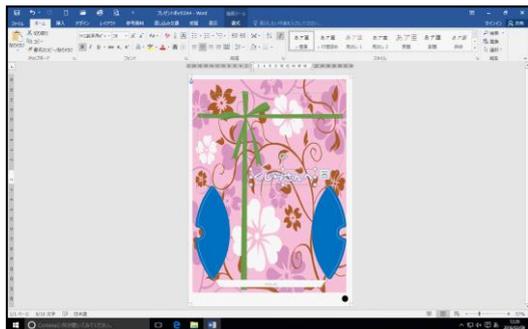
もう少しで完成だよ!



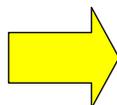
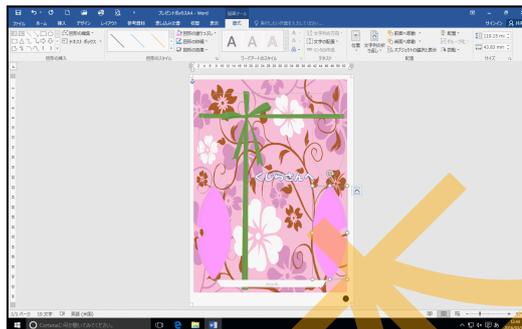
11. 裏フタ部分の色を変更する

◆裏フタ部分の色を変更する方法をマスターしましょう。

操作前



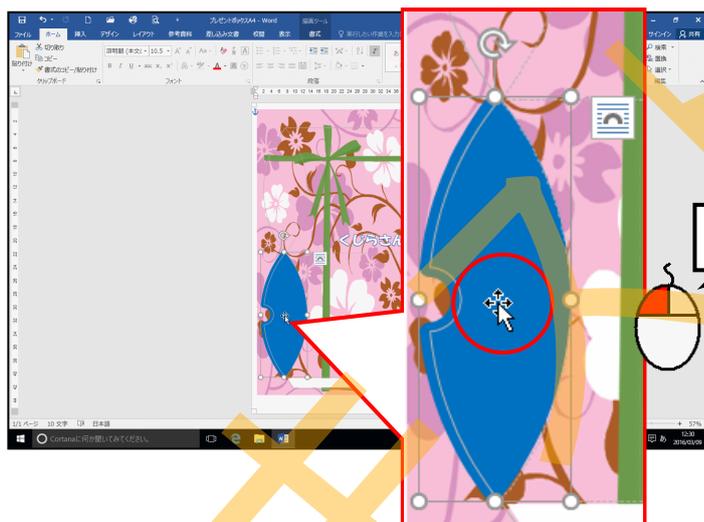
操作後



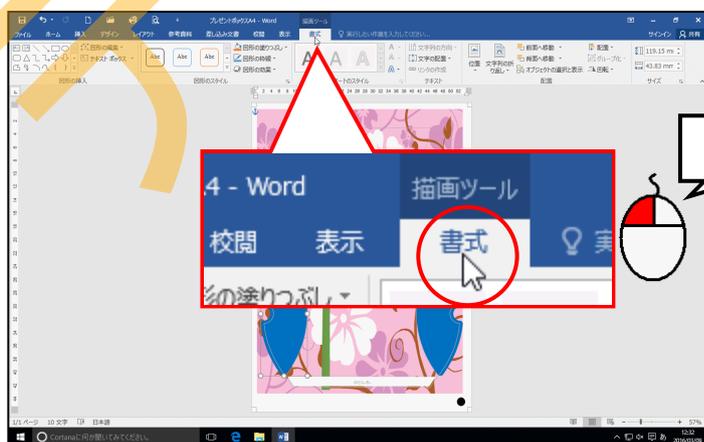
注意!

操作は下からです!

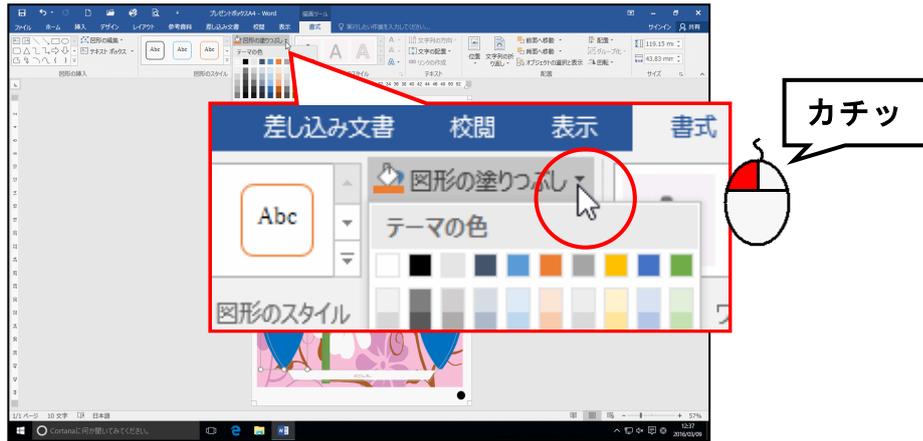
青色の裏フタ部分にポイントし、クリックします。



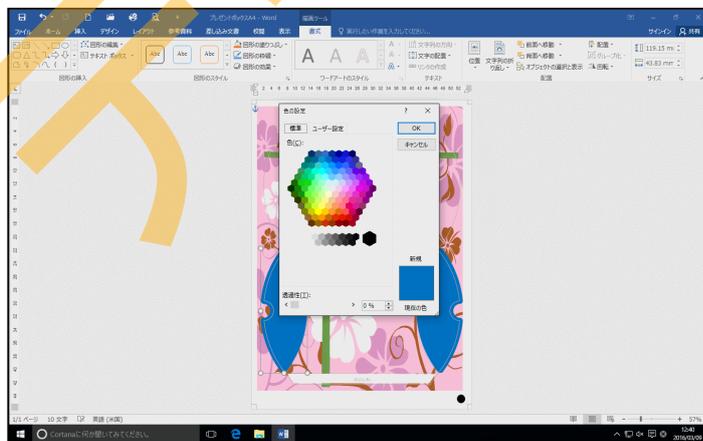
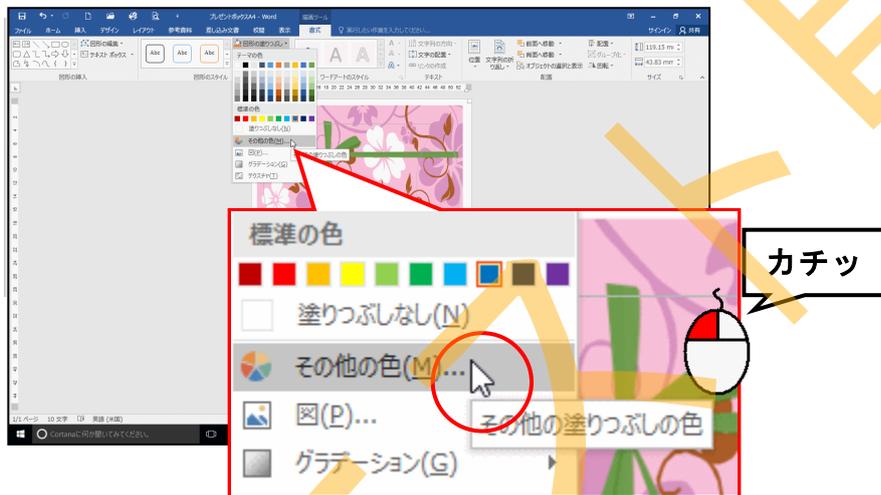
[書式] タブにポイントし、クリックします。



「図形のスタイル」グループにある  図形の塗りつぶし・「図形の塗りつぶし」ボタンの  にポイントし、クリックします。

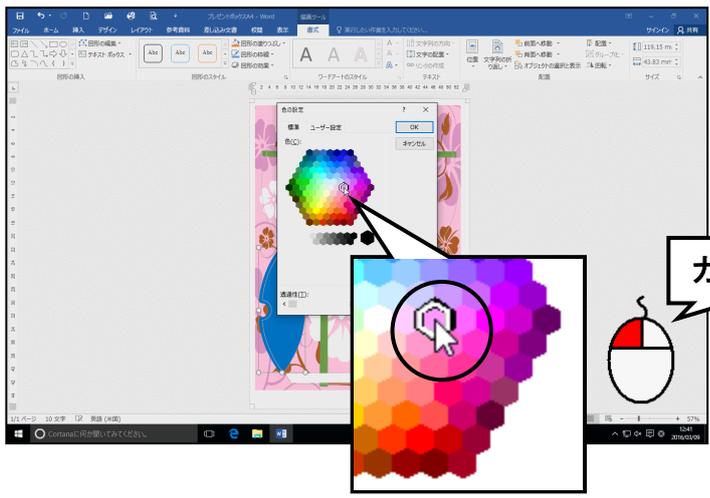


表示された一覧の中から「その他の色(M)...」にポイントし、クリックします。



- 「その他の色(M)...」をクリックすると、「色の設定」ダイアログボックスの「標準」タブが表示されます。「標準」タブが選択されていない方は、「標準」タブをクリックして選択しておきましょう。

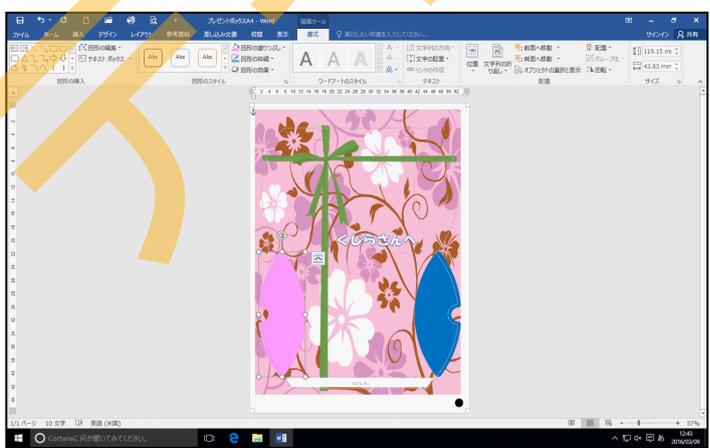
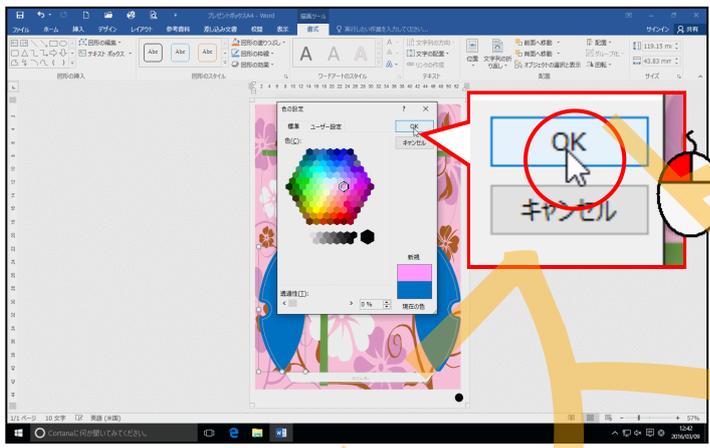
表示された色の一覧の中から任意の色を選択し、クリックしましょう。



●このテキストでは、左図のマウスポインターの指している色を使用しています。

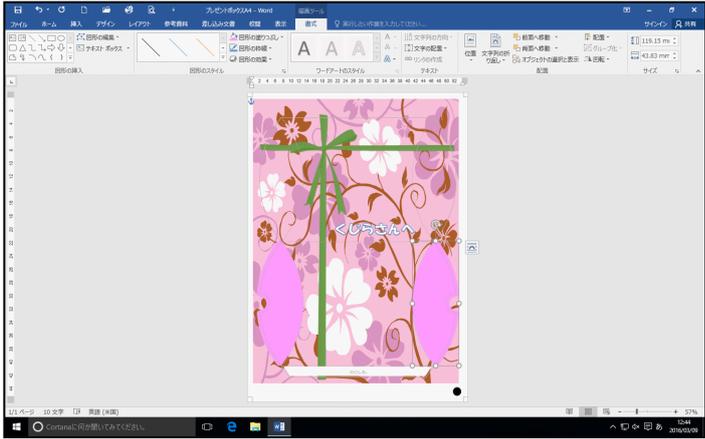


【色の設定】ダイアログボックス右上にある【OK】ボタンにポイントし、クリックします。



●裏プタ部分の色が変わりました。

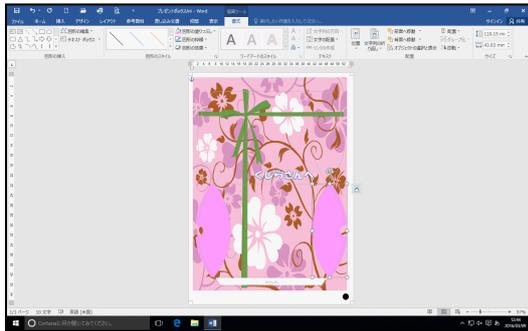
同様に、もう一方の裏フタ部分の色も変更しましょう。



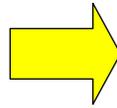
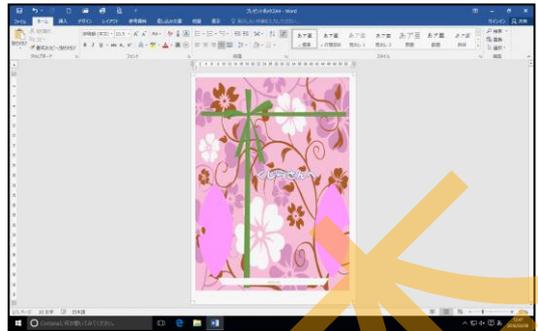
12. プレゼントボックスの枠線を削除する

◆プレゼントボックスの枠線を削除する方法をマスターしましょう。

操作前



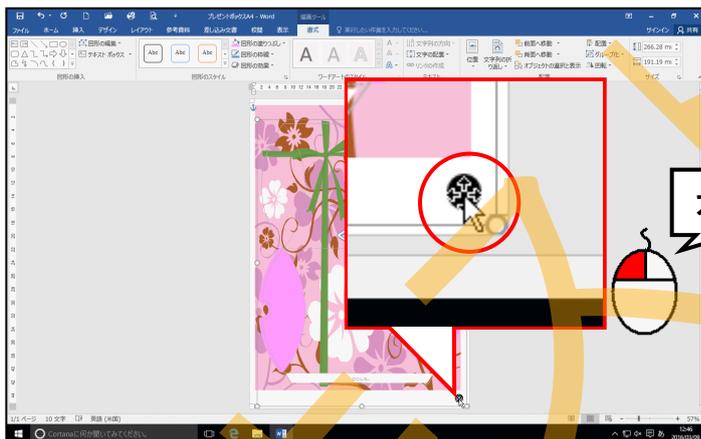
操作後



注意!

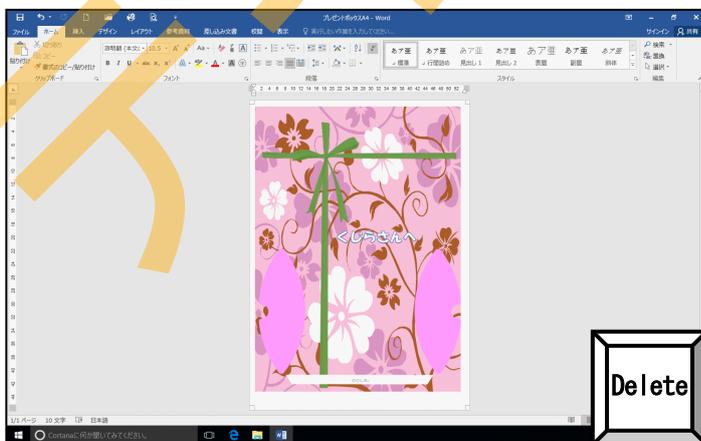
操作は下からです!

プレゼントボックスの枠線の右下にある ● にポイントし、クリックします。



●をクリックすると、プレゼントボックスの枠線が選択されます。

[Delete] キーを押します。



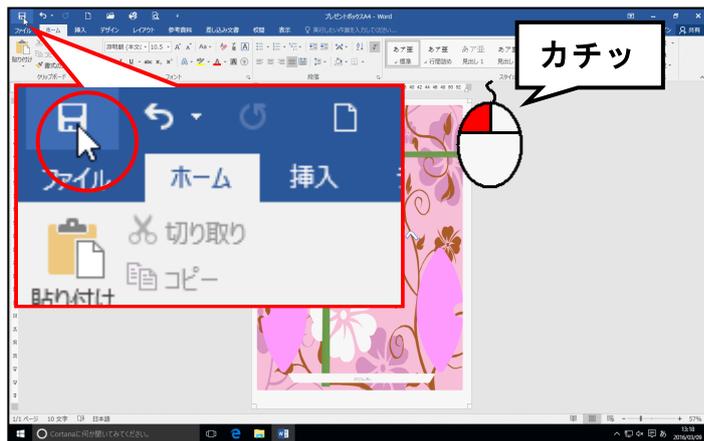
● [Delete] キーを押すと、プレゼントボックスの枠線が削除されます。

注意!

● 枠線を削除した後は、挿入した画像の大きさの変更や移動を行わないようにしましょう。印刷をかけた時にずれてしまいます。



画面左上の  [上書き保存] ボタンにポイントし、クリックして上書き保存をします。



- 保存処理中は、マウスポインターが  の状態になっていますが、少し待つと  の状態に変わります。これで上書き保存ができました。

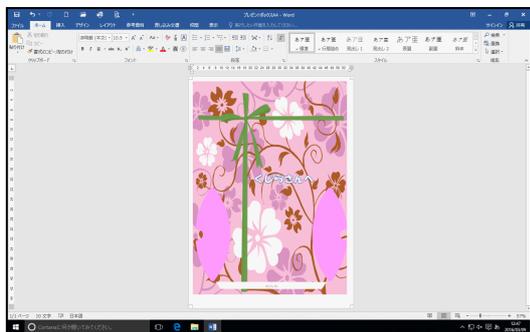


13. PDF 形式で保存する

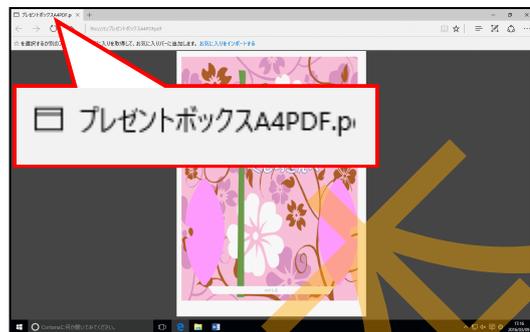
完成したプレゼントボックスを、USB メモリーに「PDF 形式」で保存しましょう。

◆PDF 形式で保存する方法をマスターしましょう。

操作前



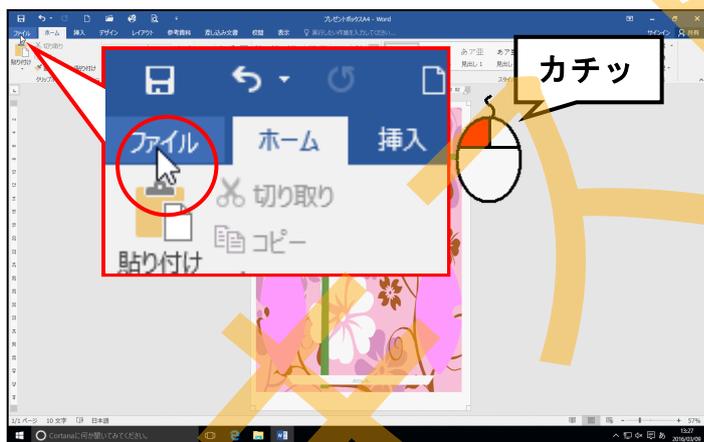
操作後



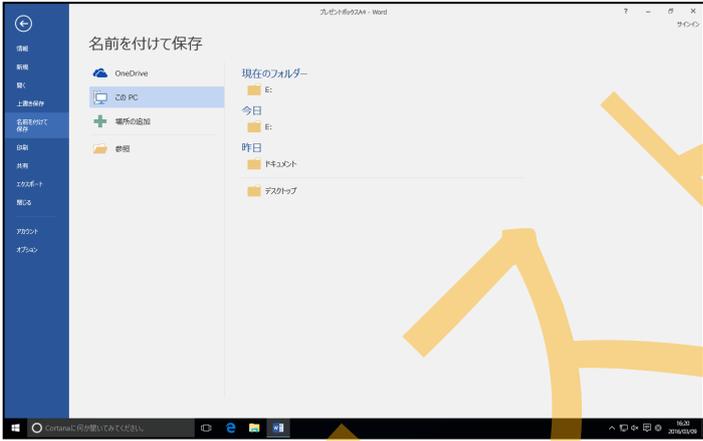
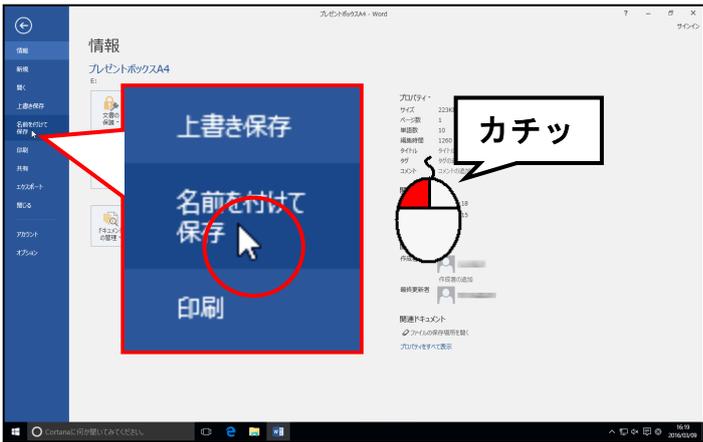
※操作に入る前に、USB メモリーをパソコンに差し込んでください。



画面左上にある【ファイル】タブにポイントし、クリックします。

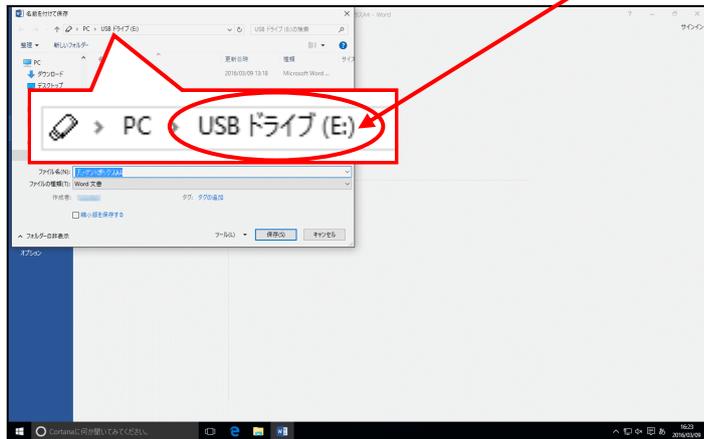


[名前を付けて保存] にポイントし、クリックします。



「参照」にポイントし、クリックします。





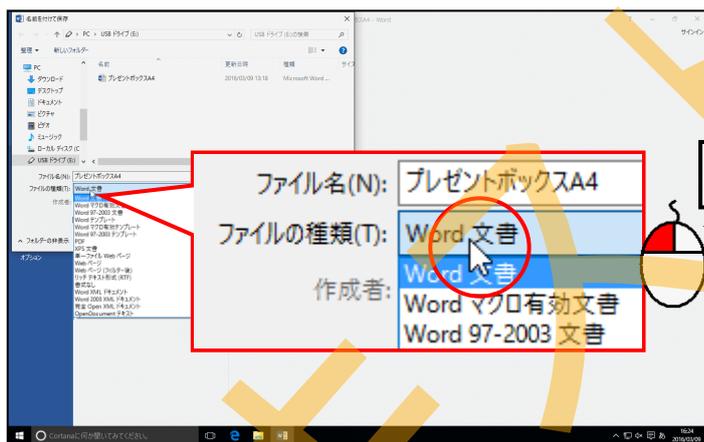
- [保存先] ボックスに [USB ドライブ (E:)] が表示されていることを確認しましょう。
表示されていない方は、P7 下段から P8 中段の操作をして、[保存先] ボックスに [USB ドライブ (E:)] を表示させましょう。

注意!

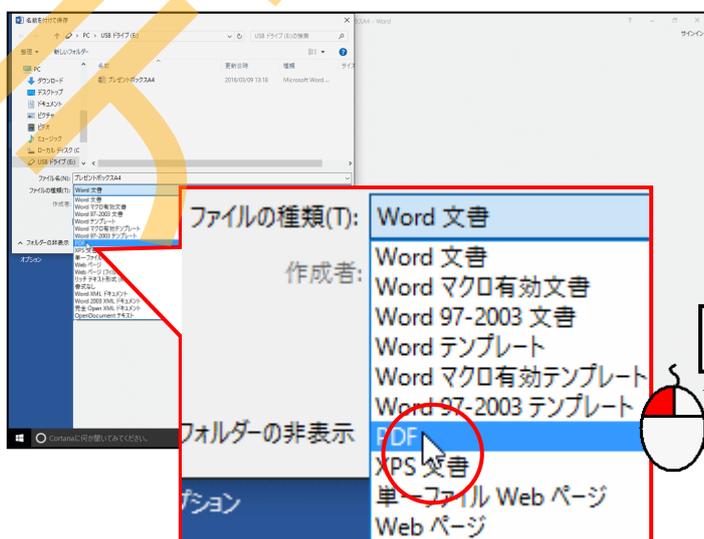
- お使いのパソコンによって、USB ドライブの後ろが「(E:)」とは限りません。

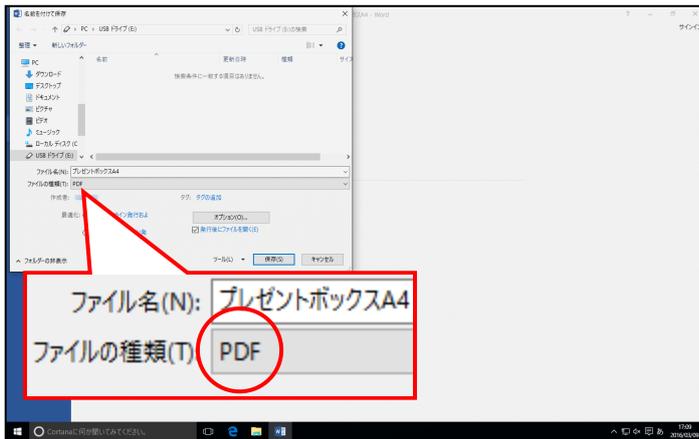


[ファイルの種類(T):] の右にある「Word 文書」にポイントし、クリックします。



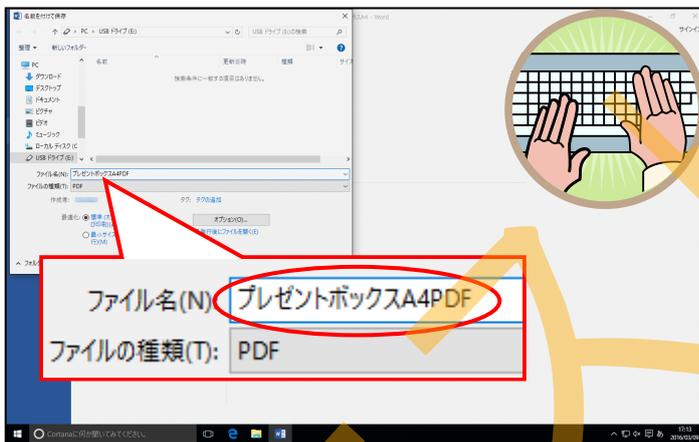
表示された一覧から「PDF」にポイントし、クリックします。





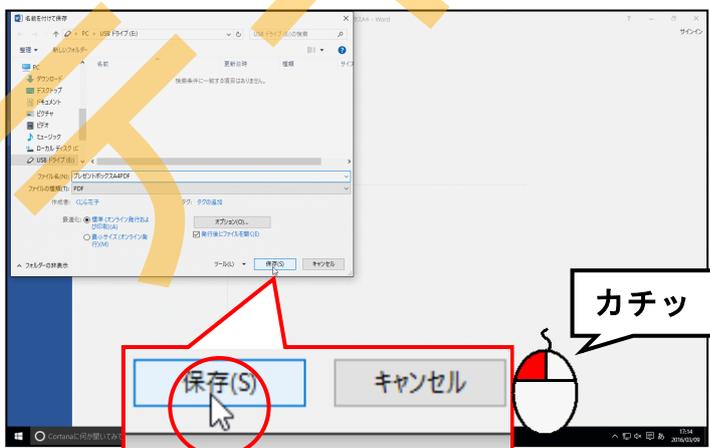
- 「PDF」をクリックすると、[ファイルの種類(T):] ボックスが、「PDF」に変わります。

[ファイル名(N):] ボックスを「プレゼントボックス A4PDF」に変更して文字を確定します。

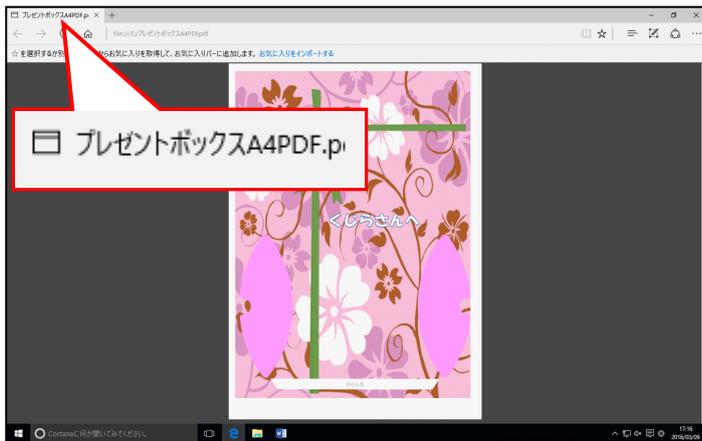


- [ファイル名(N):] ボックスに表示されている「プレゼントボックス A4」を削除して、「プレゼントボックス A4PDF」を入力しましょう。

[名前を付けて保存] ダイアログボックスの右下にある [保存(S)] ボタンにポイントし、クリックします。



- [保存(S)] ボタンをクリックするという操作は、指定した場所に、指定した名前で保存しなさい、という命令を行う操作となります。



- 保存処理中は、マウスポインターが  の状態になっていますが、少し待つと  の状態に変わります。
(これで USB メモリーに保存完了です)

- お使いのパソコンによって左と少し違う画面が表示されるかもしれません。

PDF、ワードとともに閉じておきましょう。



●プレゼントボックスの注文について

これでプレゼントボックスを注文できる状態まで完成しました。
作成したデータをお預かりして下の写真のように印刷し、カットして
折り目を入れた状態でお渡しすることができます。

ご注文されたい方は、インストラクターにお尋ねください。

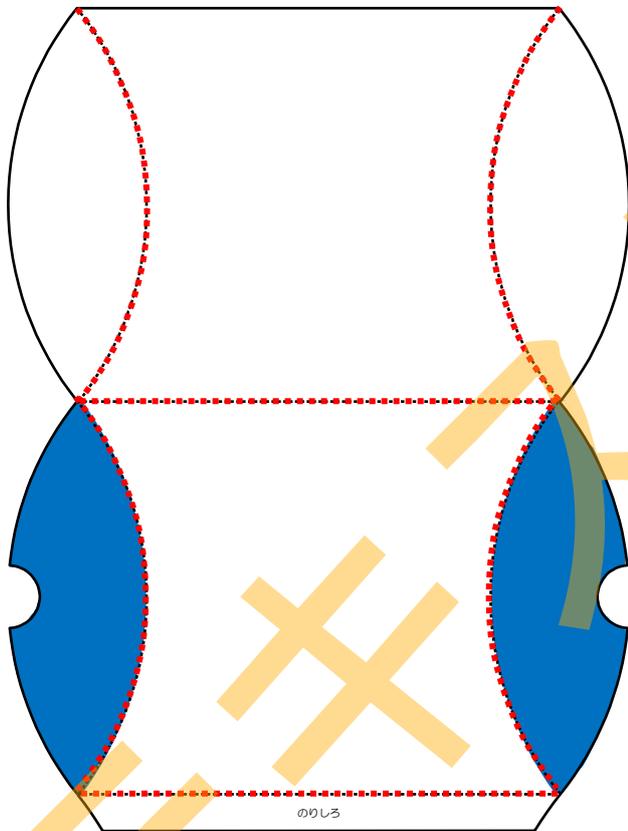


14. プレゼントボックスを折る

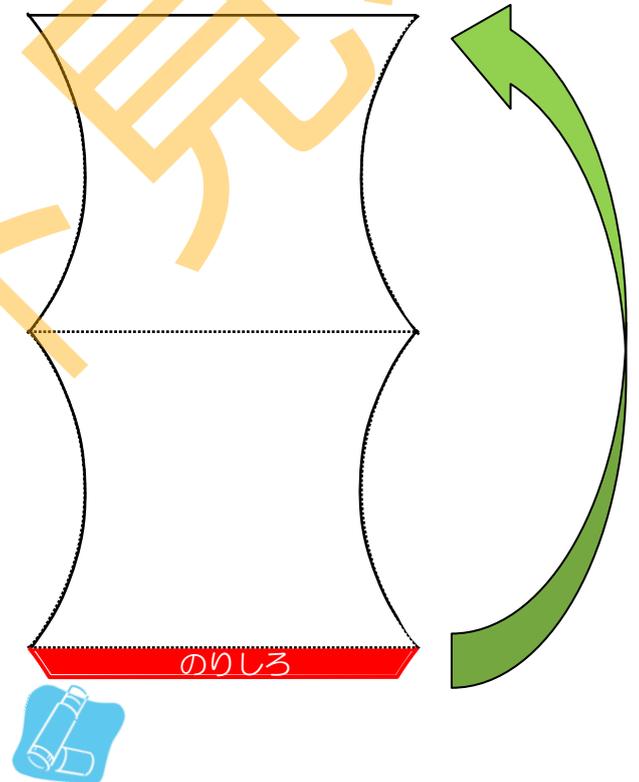
注文したプレゼントボックスが届いたら実際に折っていきましょう。



①赤点線の部分を全て山折りに折っていきます。



②のりしろの台形部分に、のりを塗り、貼り付けます。(赤色のところ)





プレゼントボックスができたわ！
孫もきっと驚いて喜んでくれるわね♪

プレゼントの箱が手作りだと、とても気持ちのこもったプレゼントになりますね。
お孫さんも喜んでくれる事でしょう。



完成!!

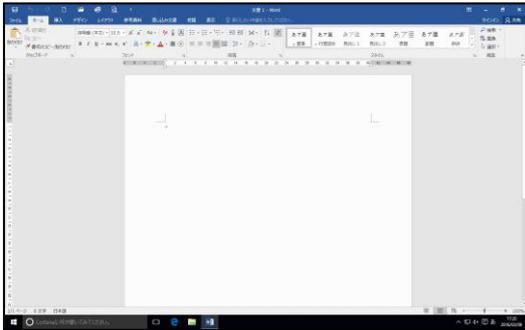


● A3サイズのプレゼントボックスの作り方

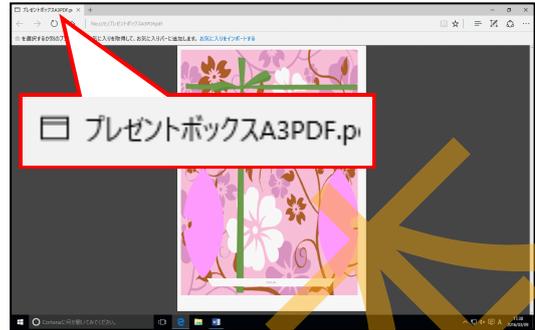
少し大きめのプレゼントボックスの作り方を紹介します。

◆ A3サイズのプレゼントボックスの作り方をマスターしましょう。

操作前



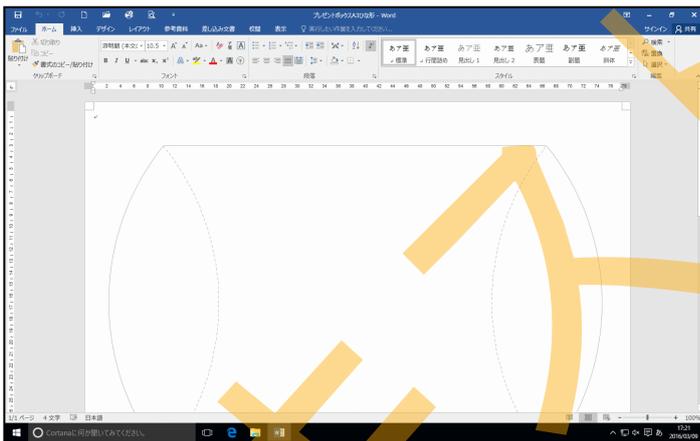
操作後



注意!

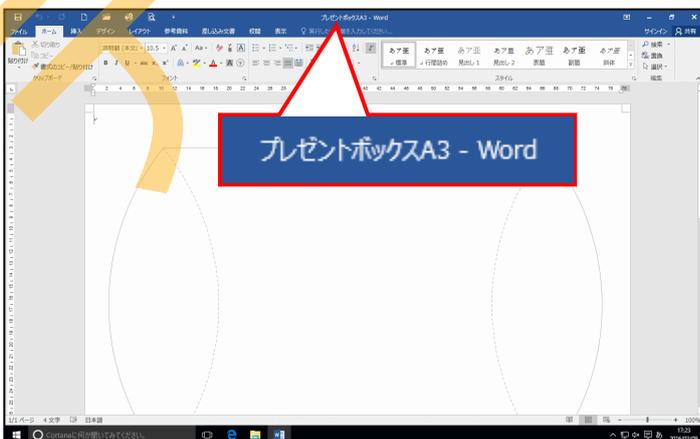
操作は下からです!

ワードを起動し、「ドキュメント」から「プレゼントボックス A3 ひな形」を開きます。



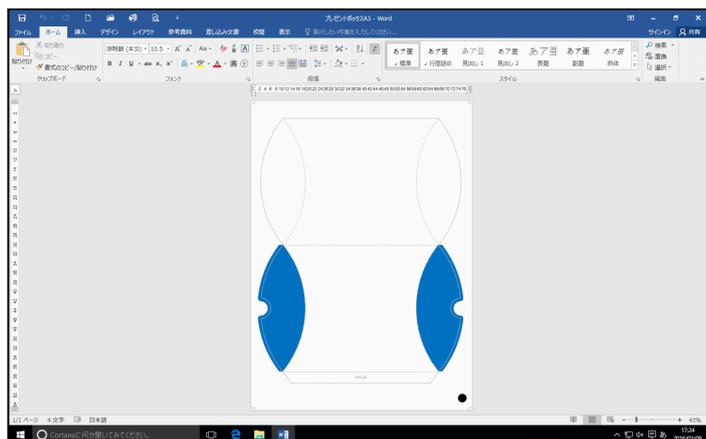
- 「ドキュメント」からひな形を開く方法を忘れた方は、P2の1. プレゼントボックスのひな形を開くを参照してください。

「プレゼントボックス A3」に名前を変更して USB メモリーに保存します。



- 名前を変更して USB メモリーに保存する方法を忘れた方は、P5の2. プレゼントボックスのひな形を USB メモリーに保存するを参照してください。

ページ全体が表示されるように、表示倍率を変更します。



●表示倍率を変更する方法を忘れた方は、P10の3. 表示倍率を変更するを参照してください。

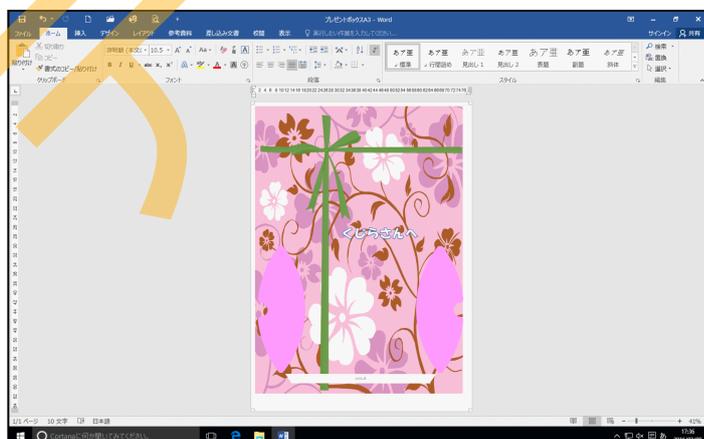
これで、プレゼントボックスA3を作成する準備ができました

下図の完成例を参考にし、P12からの流れをもとに作成しましょう。

【完成例】

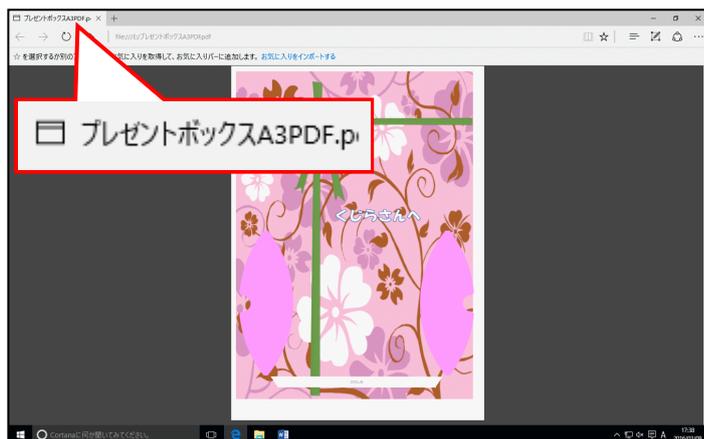


プレゼントボックスの枠線を削除し、上書き保存をしておきましょう。



- プレゼントボックスの枠線の削除方法を忘れた方は、P37の12. プレゼントボックスの枠線を削除するを参照してください。

PDF 形式で「プレゼントボックス A3PDF」と名前を付けて保存をし、完成させましょう。



●PDF 形式で保存する方法を忘れた方は、P39 の 13. PDF 形式で保存するを参照してください。

PDF、ワードとともに、閉じておきましょう。

A3 サイズのプレゼントボックスも注文することが可能です。
作成したデータをお預かりして下の写真のように印刷し、カットして
折り目を入れた状態でお渡しすることができます。
ご注文されたい方は、インストラクターにお尋ねください。
その他に、ひとつサイズの小さい S サイズもあります。
入れるものにあわせて使い分けてください。



おつかれさまでした。



こだわりグッズをつくろう！ プレゼントボックス編（2016）

2016年 6月 22日 初版 第1刷発行

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作権者の権利侵害になります。

ご連絡先

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
- テキストに記載されている内容、仕様は予告なしに変更されることがあります。
- 本文中では、®や TM などのマークは省略しています。
- 本文中での挿絵は、フリーイラスト素材集「GATAG」または「Pixabay」の、パブリックドメインのライセンスのものを利用しています。